

平成28年版

岩手県観光統計概要



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成29年5月

岩手県商工労働観光部観光課



ご利用にあたって

平成22年度より国の共通基準を導入

観光庁は、平成21年12月、観光入込客に関する調査を全国共通に実施するべく「観光入込客統計に関する共通基準」（以下、「共通基準」という。）を策定しました。これを受けて、平成22年4月より順次、各都道府県において共通基準による調査を実施しています。本県は平成22年4月より導入しました。

各都道府県の観光入込客数については、これまで、各都道府県独自の手法により調査・集計されており、集計結果についても、年度集計と暦年集計の違いや、実人数と延べ人数の違いがあるなど、各都道府県の発表するデータ間での比較ができませんでした。

共通基準による観光入込客統計を導入することで、その都道府県を訪れた観光客の実際の数（＝実人数）の把握が可能となるほか、観光入込客数や観光消費額について、訪問目的別（観光・ビジネス）や発地別（県内・県外・外国人）に他の都道府県との比較を行うことも可能となります。（観光庁がとりまとめて公表。）

なお、本統計をご利用の際の注意点は次のとおりです。

- ① 共通基準の導入により、公表値はこれまでの延べ人数ではなく実人数推計となるため、過去データとの単純比較ができない場合があります。
- ② 県内各市町村において選定し、調査した観光地点等のうち、共通基準の集計対象は、観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月において5千人以上であることが要件となっています。
- ③ 東日本大震災津波の影響により、平成23年1月以降分について、データを紛失、若しくは調査実施が不可能となった沿岸部の市町村の観光地点等があります。

「共通基準統計」と「本県独自統計」

本県の観光統計には、共通基準に基づく新たな統計（観光入込客統計：平成28年版）と、従来から本県が独自に実施している統計（教育旅行者、外国人観光客及びスキー客の入込動向：平成27年版）の2つがあります（岩手県では平成27年から暦年で集計）。

1 共通基準統計（暦年集計・実人数）

「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計【本資料】

- ・平成28年の県全体の入込客数（実人数）は11,514千人・回（前年比54千人・回、0.5%減）
- ・平成28年の県全体の観光消費額は152,403百万円（前年比7,471百万円、4.7%減）
- ・平成28年の県全体の入込客数（延べ人数）は27,454,923人回（前年比1,539,369人回、5.3%減）

2 本県独自統計（暦年集計・延べ人数）

（1）教育旅行者の入込動向【別途平成29年5月30日公表済】

- ・平成28年の本県への教育旅行者は、学校数が延べ3,043校、児童生徒数が222,362人回
- ・前年に比べ、学校数は57校（1.8%）減少し、児童生徒数は4,917人回（2.3%）増加
- ・全体としては、東日本大震災津波発災前（平成22年）の水準を上回っている。

（2）外国人観光客の入込動向【別途平成29年5月30日公表済】

- ・平成28年の本県への外国人観光客は163,230人回（前年比41,739人回・34.4%増）
- ・国・地域別では、入込数の多い順に、台湾が95,248人回（58.3%、前年比24,092人回・33.9%増）、中国が10,260人回（6.3%、同2,620人回・34.3%増）、香港が6,145人回（3.8%、同1,582人回・34.7%増）、韓国が5,923人回（3.6%、同497人回・9.2%増）

（3）スキー客の入込動向【別途平成28年10月11日公表済】

- ・平成27年12月～平成28年5月の入込数は761,952人回（前シーズン比233,971人回・23.5%減）
- ・安比高原、八幡平リゾート、岩手高原等の大規模スキー場（8スキー場）で全体の88.1%

目 次

第1部「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計.....	1
1. 調査概要.....	1
(1) 調査対象期間.....	1
(2) 共通基準について.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査体系.....	1
(5) 集計対象（範囲）.....	2
(6) 用語の定義.....	2
(7) その他.....	3
2. 調査結果.....	4
(1) 調査対象地点数.....	4
(2) 観光地点等入込客数（延べ人数）.....	4
①総数.....	4
②地域別入込客数.....	4
③市町村別・月別入込客数.....	5
④地域別・分類別入込割合.....	7
(3) 観光入込客数（実人数）.....	8
(4) 観光消費額.....	10
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）.....	10
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）.....	12
第2部：観光地点パラメータ調査結果から見る観光客の動向分析.....	14
1. 調査概要.....	14
2. 観光客の動向分析.....	15
(1) 問1 住まいの地域.....	15
(2) 問2 性別・年代.....	16
(3) 問3 宿泊形態および宿泊数.....	17
(4) 問4 訪問の目的.....	19
(5) 問5 旅行人数、同行者のタイプ.....	19
(6) 問6 観光地訪問の認知、回数.....	20
(7) 問7 岩手県訪問の認知、回数（岩手県外の方のみ対象の設問）.....	20
(8) 問8 観光地への交通機関.....	21
(9) 問9 今回の旅行費用について.....	22
3. 観光客の行動特性.....	32
(1) 居住エリアから岩手県内の各エリアへの流入・流出.....	32
(2) 調査地点を基点とした県内エリア内の流入・流出（同一エリア内の移動を含む）.....	33
第3部：宿泊旅行統計調査（観光庁）（暦年）.....	32
(1) 従業者数・宿泊目的割合別延べ宿泊者数（暦年）.....	34
(2) 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数（従業者数10人以上の施設）.....	35
<参考>.....	36

第1部「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成28年1月1日～平成28年12月31日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

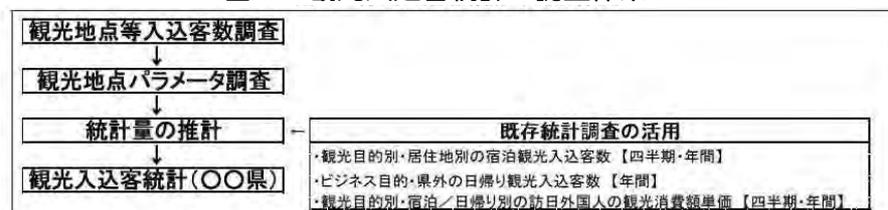
上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県だが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

図1 観光入込客統計の調査体系



(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。

②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。

③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

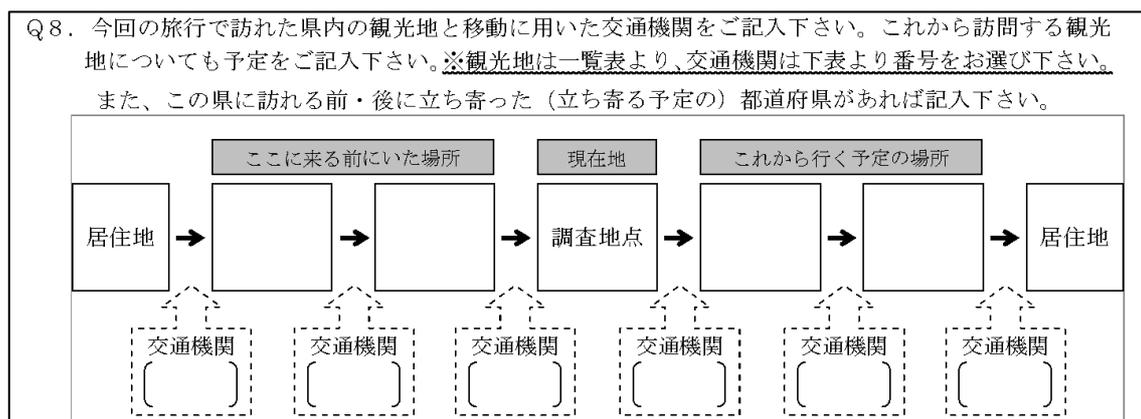
(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数※	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。
行動特性※	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点のエリア間の移動。当該都道府県外から当該都道府県内へ流入・流出の場合は、最初もしくは最後に訪れた観光地点のエリアへの割合を指す。
宿泊旅行統計調査	統計法（平成19年法律第53号）に基づく一般統計調査として、国土交通省観光庁が平成19年から実施。全国のホテル、旅館及び簡易宿所等を対象に宿泊者数などを調査。調査結果は国土交通省観光庁ホームページにて公開されている。

※訪問地点数及び行動特性の調査に用いた設問は図2のとおり。

図2 訪問済・訪問予定の観光地の設問（調査票より。訪問地点数及び行動特性の調査用）



(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

図3 調査エリア

◎県央エリア

盛岡市・滝沢市
矢巾町・紫波町
雫石町・八幡平市
岩手町・葛巻町

◎県南エリア

西和賀町・花巻市
遠野市・北上市
金ヶ崎町・奥州市
平泉町・一関市



◎県北エリア

洋野町・軽米町
九戸村・二戸市
一戸町・久慈市
野田村・普代村

◎沿岸エリア

岩泉町・宮古市
山田町・大槌町・田野畑村
釜石市・大船渡市
住田町・陸前高田市

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり。観光地点総数が 413、行祭事・イベントが 133 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他			
413	280	37	62	76	55	27	23	133	35

(2) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成 28 年（平成 28 年 1 月～平成 28 年 12 月）の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で 27,454,923 人回 となった。【参考：図 38・41・43 参照】

② 地域別入込客数

岩手県内の 4 つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は表 2 に示すとおりである。昨年と同様、県南エリアが 11,359,821 人回と最も多かった。

平成 27 年と比較すると、増減率の最も多いのが、県南エリアで 99.5%、最も低いのが県北エリアで 90.1% であり、すべてのエリアで減少している。【参考：図 40・42 参照】

表 2 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計	平成27年比	平成22年比
県央エリア	838,433	688,566	466,764	550,304	775,274	751,648	646,438	2,281,291	671,861	881,072	437,934	406,306	9,395,891	92.6%	105.9%
県南エリア	847,597	465,924	507,489	1,121,963	1,386,802	823,497	826,031	1,629,104	1,072,434	1,424,099	804,073	450,808	11,359,821	99.5%	99.7%
沿岸エリア	171,916	163,481	203,556	250,562	538,712	309,969	438,478	708,020	325,680	375,763	232,937	156,858	3,875,932	90.3%	66.6%
県北エリア	166,361	147,251	189,421	191,250	351,802	203,972	289,762	395,912	281,998	294,268	171,974	139,308	2,823,279	90.1%	98.5%
総計	2,024,307	1,465,222	1,367,230	2,114,079	3,052,590	2,089,086	2,200,709	5,014,327	2,351,973	2,975,202	1,646,918	1,153,280	27,454,923	94.7%	94.8%

③ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表3に示すとおりである。【参考：図38・39・40・41・42参照】

表3 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
県央エリア	盛岡市	317,060	162,668	105,082	119,760	243,152	266,791	192,630	1,651,787	228,713	191,511	140,869	79,008	3,699,031
	八幡平市	212,724	217,474	158,537	90,709	141,125	112,744	121,780	161,415	127,270	239,949	72,724	121,915	1,778,366
	滝沢市	9,958	38,209	28,371	51,823	35,512	58,092	47,500	97,784	26,754	21,835	14,904	5,598	436,340
	雫石町	181,293	202,083	101,018	123,957	204,108	134,890	148,186	219,030	155,123	191,813	107,631	115,572	1,884,704
	葛巻町	13,981	13,670	17,229	21,971	44,801	99,376	47,159	52,616	41,684	44,662	20,910	17,980	436,039
	岩手町	9,621	11,129	12,876	30,155	45,202	37,788	25,082	30,164	23,030	74,205	19,661	12,473	331,386
	紫波町	84,703	34,326	34,374	95,272	49,755	31,595	38,625	58,439	59,051	88,094	51,354	43,263	668,851
	矢巾町	9,093	9,007	9,277	16,657	11,619	10,372	25,476	10,056	10,236	29,003	9,881	10,497	161,174
	小計	838,433	688,566	466,764	550,304	775,274	751,648	646,438	2,281,291	671,861	881,072	437,934	406,306	9,395,891
県南エリア	花巻市	118,782	122,275	120,205	120,319	234,009	191,736	155,323	313,038	318,800	274,216	136,638	105,048	2,210,389
	北上市	59,620	42,483	40,062	440,188	63,543	24,355	29,417	423,776	78,542	44,038	28,068	52,961	1,327,053
	遠野市	58,948	68,558	118,226	118,533	175,861	129,361	145,466	198,804	169,987	159,655	103,439	69,286	1,516,124
	一関市	82,580	110,046	89,995	112,964	241,694	175,150	201,128	299,703	209,695	366,153	142,525	77,167	2,108,800
	奥州市	260,126	52,598	45,643	197,652	131,621	140,916	88,540	154,971	78,485	165,683	53,987	37,364	1,407,586
	西和賀町	30,932	31,028	32,840	35,560	49,920	32,832	40,406	46,392	39,233	60,407	34,446	30,061	464,057
	金ケ崎町	21,788	19,732	22,309	29,372	28,991	28,777	29,646	29,706	30,013	34,062	24,368	22,810	321,574
	平泉町	214,821	19,204	38,209	67,375	461,163	100,370	136,105	162,714	147,679	319,885	280,602	56,111	2,004,238
	小計	847,597	465,924	507,489	1,121,963	1,386,802	823,497	826,031	1,629,104	1,072,434	1,424,099	804,073	450,808	11,359,821
沿岸エリア	宮古市	36,879	54,247	51,368	63,684	151,287	98,649	128,176	243,681	93,974	88,213	68,500	39,274	1,117,932
	大船渡市	42,199	45,676	53,661	47,249	82,174	51,386	53,267	123,013	47,882	72,793	45,632	39,429	704,361
	陸前高田市	18,186	17,045	28,306	38,113	58,529	43,044	84,578	80,309	41,882	75,088	38,042	28,327	551,449
	釜石市	33,851	11,351	17,813	18,854	29,653	19,800	36,959	39,581	17,542	39,134	24,083	12,505	301,126
	住田町	2,491	2,934	4,453	5,965	10,222	8,216	8,544	10,097	7,693	8,688	6,357	4,419	80,079
	大槌町	5,789	5,398	5,641	6,758	6,794	6,964	10,132	14,386	25,558	5,313	4,954	5,621	103,308
	山田町	13,478	12,832	16,445	15,268	17,941	16,909	17,100	21,472	41,177	17,833	14,503	13,628	218,586
	岩泉町	12,443	11,698	20,769	24,371	53,112	30,501	42,422	79,981	5,072	10,601	11,266	8,255	310,491
	田野畑村	6,600	2,300	5,100	30,300	129,000	34,500	57,300	95,500	44,900	58,100	19,600	5,400	488,600
小計	171,916	163,481	203,556	250,562	538,712	309,969	438,478	708,020	325,680	375,763	232,937	156,858	3,875,932	
県北エリア	久慈市	26,109	26,637	34,843	51,842	81,992	50,610	77,396	117,103	34,963	57,636	29,988	22,348	611,467
	二戸市	31,814	20,455	23,968	20,309	40,648	20,908	35,400	54,335	74,423	80,340	35,367	26,179	464,146
	普代村	5,032	8,353	6,322	5,522	8,124	3,889	5,907	6,980	7,559	7,363	6,752	5,067	76,870
	軽米町	1,553	1,567	2,921	7,812	28,463	8,068	8,944	15,701	44,417	14,362	6,523	2,592	142,923
	野田村	16,778	14,739	18,006	22,188	26,702	22,213	26,506	28,059	25,441	22,430	18,497	14,344	255,903
	九戸村	4,217	3,712	3,723	3,415	3,507	2,944	3,333	3,922	3,035	3,285	3,295	3,976	42,364
	洋野町	42,793	43,077	55,357	57,437	104,985	67,042	97,712	89,308	65,036	81,741	55,274	47,281	807,043
	一戸町	38,065	28,711	44,281	22,725	57,381	28,298	34,564	80,504	27,124	27,111	16,278	17,521	422,563
	小計	166,361	147,251	189,421	191,250	351,802	203,972	289,762	395,912	281,998	294,268	171,974	139,308	2,823,279
総計	2,024,307	1,465,222	1,367,230	2,114,079	3,052,590	2,089,086	2,200,709	5,014,327	2,351,973	2,975,202	1,646,918	1,153,280	27,454,923	

最も入込客数が多かったのは 盛岡市の 3,699,031 人回で、次いで花巻市の 2,210,389 人回、一関市の 2,108,800 人回、平泉町の 2,004,238 人回である。また、100 万人回を超えたのが、雫石町 (1,884,704 人回)、八幡平市 (1,778,366 人回)、遠野市 (1,516,124 人回)、奥州市 (1,407,586 人回)、北上市 (1,327,053 人回)、宮古市 (1,117,932 人回) である。なお、平成 27 年の入込客数は次のとおりである。【参考：図 43 参照】

【参考】平成 27 年の市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
県央エリア	盛岡市	315,286	154,373	111,749	120,215	264,850	306,212	267,749	1,668,975	255,033	194,167	146,225	80,819	3,885,653
	八幡平市	375,167	345,625	273,575	86,439	141,822	106,124	121,787	170,503	143,604	216,025	76,019	98,534	2,155,224
	滝沢市	5,121	40,193	20,487	60,316	18,534	62,700	39,734	67,976	61,533	22,406	13,756	4,239	416,995
	雫石町	190,326	410,901	103,389	130,785	252,257	132,431	144,448	235,865	189,417	190,531	121,064	109,837	2,211,251
	葛巻町	13,310	12,419	16,418	21,449	45,011	95,221	47,710	52,527	51,194	45,584	22,559	18,024	441,426
	岩手町	9,192	9,440	11,982	16,821	26,270	20,630	23,705	27,694	25,080	63,442	19,341	11,845	265,442
	紫波町	81,773	30,933	32,671	43,681	43,730	34,101	43,396	67,369	67,117	78,997	46,443	37,606	607,817
	矢巾町	20,653	18,061	18,585	14,627	7,482	6,638	11,075	10,421	9,179	28,682	8,620	9,172	163,195
	小計	1,010,828	1,021,945	588,856	494,333	799,956	764,057	699,604	2,301,330	802,157	839,834	454,027	370,076	10,147,003
県南エリア	花巻市	109,688	107,690	121,992	105,433	217,446	178,993	150,417	274,576	332,333	247,416	193,920	110,780	2,150,684
	北上市	30,581	27,510	29,827	414,386	91,932	29,610	31,956	417,492	69,627	42,540	29,375	56,295	1,271,131
	遠野市	60,655	70,874	133,196	131,048	191,176	132,942	154,500	249,886	206,311	170,639	123,674	76,301	1,701,202
	一関市	78,805	104,004	95,565	111,433	250,806	161,738	197,917	326,861	257,869	404,106	127,261	77,660	2,194,025
	奥州市	242,265	54,981	45,467	216,398	155,391	120,580	85,295	151,459	92,844	164,778	58,790	38,972	1,427,220
	西和賀町	29,835	28,260	31,958	28,444	41,669	33,058	34,179	42,776	36,626	47,309	34,153	31,971	420,238
	金ケ崎町	22,733	20,581	25,344	28,996	29,741	28,921	25,799	32,192	31,499	30,691	25,989	22,040	324,526
	平泉町	198,954	18,085	38,636	64,331	487,936	104,820	102,460	164,994	156,496	271,528	265,505	56,896	1,930,641
	小計	773,516	431,985	521,985	1,100,469	1,466,097	790,662	782,523	1,660,236	1,183,605	1,379,007	858,667	470,915	11,419,667
沿岸エリア	宮古市	36,621	49,914	53,432	62,402	179,376	98,937	124,436	235,400	128,354	125,703	79,835	41,885	1,216,295
	大船渡市	37,742	40,269	57,302	78,179	110,551	126,772	142,244	152,286	105,447	55,303	49,010	39,689	994,794
	陸前高田市	18,344	17,758	33,623	34,285	53,958	35,378	39,080	99,320	42,814	46,963	55,132	22,269	498,924
	釜石市	27,895	6,730	12,451	11,149	24,677	14,707	22,481	49,047	24,373	49,208	23,693	10,336	276,747
	住田町	3,597	3,298	4,020	6,088	10,032	6,781	7,007	9,203	7,369	7,903	5,527	3,439	74,264
	大槌町	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	0	0	20,000
	山田町	12,792	13,320	16,633	16,728	19,490	17,524	17,023	27,575	38,703	19,541	16,840	15,107	231,276
	岩泉町	12,427	10,496	20,252	21,651	60,072	30,587	42,515	87,250	63,205	39,887	25,714	14,968	429,024
	田野畑村	6,360	2,160	4,950	30,600	143,500	40,100	65,000	103,500	52,300	70,400	25,300	7,700	551,870
	小計	155,778	143,945	202,663	261,082	601,656	370,786	459,786	763,581	482,565	414,908	281,051	155,393	4,293,194
県北エリア	久慈市	33,420	28,330	34,838	47,792	80,844	53,049	82,596	141,032	155,251	78,887	37,564	28,506	802,109
	二戸市	32,457	19,206	23,371	20,842	39,093	21,544	39,961	54,698	81,242	72,090	36,129	26,176	466,809
	普代村	4,664	3,829	5,028	5,297	4,935	4,374	5,683	7,198	5,488	7,265	7,705	4,335	65,801
	軽米町	1,494	1,506	3,127	8,949	29,658	7,952	8,788	16,750	38,484	15,226	6,408	2,647	140,989
	野田村	15,785	12,517	17,289	22,614	29,596	25,347	29,596	33,947	30,198	26,370	23,910	14,493	281,662
	九戸村	6,944	7,577	3,838	3,526	5,807	4,514	5,449	8,424	4,808	4,246	3,770	3,915	62,818
	洋野町	51,024	43,307	55,087	59,938	115,305	75,757	107,710	100,015	70,432	80,031	58,306	48,468	865,380
	一戸町	39,258	29,316	50,338	18,541	60,331	28,024	31,811	86,362	38,265	29,633	21,530	15,451	448,860
	小計	185,046	145,588	192,916	187,499	365,569	220,561	311,594	448,426	424,168	313,748	195,322	143,991	3,134,428
総計	2,125,168	1,743,463	1,506,420	2,043,383	3,233,278	2,146,066	2,253,507	5,173,573	2,892,495	2,947,497	1,789,067	1,140,375	28,994,292	

④ 地域別・分類別入込割合

岩手県内の地域別・分類別の入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 4 及び図 4 に示すとおりである。

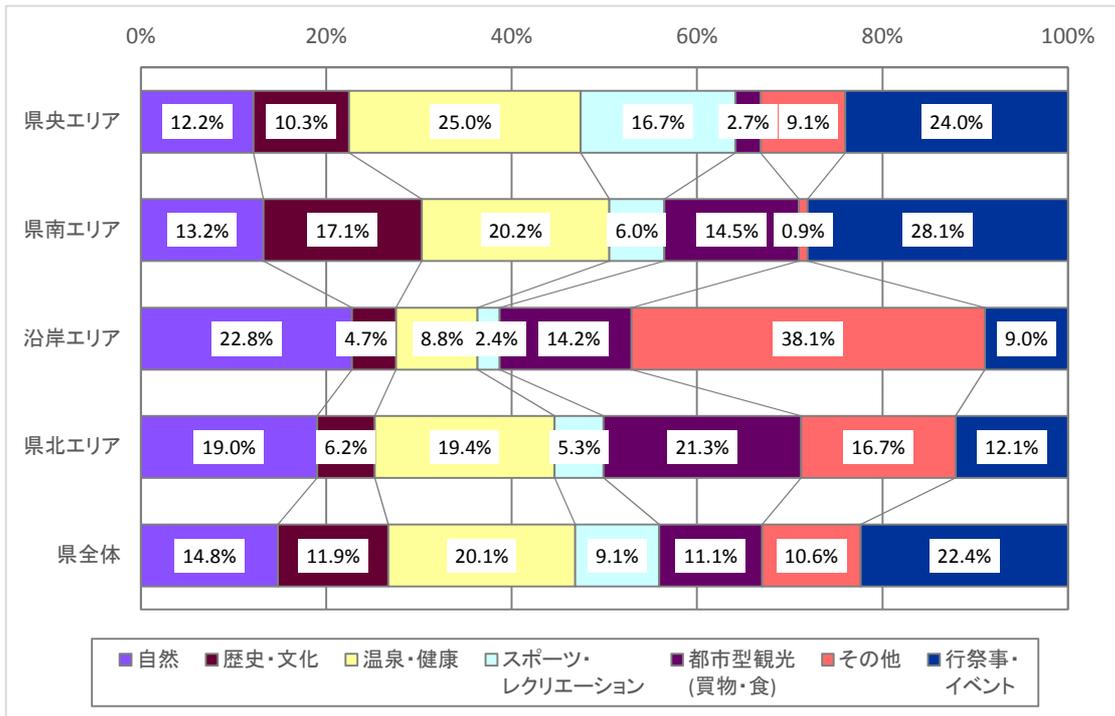
県央エリア、県南エリアを中心に「行祭事・イベント」の入込が多く、岩手県全体でみても 6,139,819 人回と最も多い分類となっている。次いで、「温泉・健康」での入込が 5,529,490 人回となり、こちらも県央エリア、県南エリアが入込を牽引するかたちになっている。

表 4 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	1,142,728	969,676	2,343,650	1,570,243	254,677	855,972	2,258,945	9,395,891
県南エリア	1,503,206	1,941,162	2,296,268	675,927	1,648,800	103,973	3,190,485	11,359,821
沿岸エリア	881,615	183,849	341,114	92,021	551,635	1,478,451	347,247	3,875,932
県北エリア	537,263	174,465	548,458	148,853	600,755	470,343	343,142	2,823,279
総計	4,064,812	3,269,152	5,529,490	2,487,044	3,055,867	2,908,739	6,139,819	27,454,923

図 4 地域別・分類別入込割合（延べ人数から算出）



(3) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 5-1、5-2 及び表 6 に示すとおりである。（実人数は、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。）

総数は 11,514 千人回で、うち、目的別では観光目的の入込客が 8,507 千人回で 73.9%を占めている。同じく宿泊・日帰り別では、日帰りが 6,766 千人回で 58.8%を占めている。

増減率をみると、総数は対前年比 99.5%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 102.3%であり、日帰りが同 105.0%と増加しているが、宿泊は同 96.8%と減少している。一方、ビジネス目的は、対前年比 92.4%と減少しており、宿泊が同 82.0%と減少したものの、日帰りが同 133.0%と大きく増加している。

宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 89.6%と減少したものの、日帰りが同 107.9%と増加している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 99.0%と減少したものの、県内が 100.1%と増加している。

表 5-1 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			年・年度合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的	平成 28 年入込客数	2,616	1,633	983	5,891	2,105	3,786	8,507
	平成 27 年比	96.8%	103.5%	87.5%	105.0%	99.3%	108.5%	102.3%
	平成 27 年入込客数	2,702	1,578	1,124	5,610	2,119	3,491	8,312
	平成 22 年度比※	90.5%	100.7%	77.5%	62.7%	65.9%	61.0%	69.2%
	平成 22 年度入込客数※	2,891	1,622	1,269	9,403	3,193	6,210	12,294
ビジネス目的	平成 28 年入込客数	2,132	1,338	794	875	797	78	3,007
	平成 27 年比	82.0%	78.6%	88.5%	133.0%	149.3%	63.4%	92.4%
	平成 27 年入込客数	2,599	1,702	897	658	534	123	3,256
	平成 22 年度比※	140.5%	130.3%	162.0%	86.4%	98.6%	38.0%	118.9%
	平成 22 年度入込客数※	1,517	1,027	490	1,013	808	205	2,530
合計	平成 28 年入込客数	4,748	2,971	1,777	6,766	2,902	3,864	11,514
	平成 27 年比	89.6%	90.6%	88.0%	107.9%	109.3%	106.9%	99.5%
	平成 27 年入込客数	5,300	3,280	2,020	6,268	2,654	3,615	11,569
	平成 22 年度比※	107.7%	112.2%	101.0%	65.0%	72.5%	60.2%	77.7%
	平成 22 年度入込客数※	4,408	2,649	1,759	10,416	4,001	6,415	14,824

※平成 22 年第 2 四半期より調査を開始しているため、平成 22 年度比での比較。

※端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表 5-2 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	県外			県内			年・年度合計	
	県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り		
観光目的	平成 28 年入込客数	3,738	1,633	2,105	4,769	983	3,786	8,507
	平成 27 年比	101.1%	103.5%	99.3%	103.3%	87.5%	108.5%	102.3%
	平成 27 年入込客数	3,697	1,578	2,119	4,615	1,124	3,491	8,312
	平成 22 年度比※	77.6%	100.7%	65.9%	63.8%	77.5%	61.0%	69.2%
	平成 22 年度入込客数※	4,815	1,622	3,193	7,479	1,269	6,210	12,294
ビジネス目的	平成 28 年入込客数	2,135	1,338	797	872	794	78	3,007
	平成 27 年比	95.5%	78.6%	149.3%	85.5%	88.5%	63.4%	92.4%
	平成 27 年入込客数	2,236	1,702	534	1,020	897	123	3,256
	平成 22 年度比※	116.3%	130.3%	98.6%	125.5%	162.0%	38.0%	118.9%
	平成 22 年度入込客数※	1,835	1,027	808	695	490	205	2,530
合計	平成 28 年入込客数	5,873	2,971	2,902	5,641	1,777	3,864	11,514
	平成 27 年比	99.0%	90.6%	109.3%	100.1%	87.9%	106.9%	99.5%
	平成 27 年入込客数	5,934	3,280	2,654	5,635	2,021	3,615	11,569
	平成 22 年度比※	88.3%	112.2%	72.5%	69.0%	101.0%	60.2%	77.7%
	平成 22 年度入込客数※	6,650	2,649	4,001	8,174	1,759	6,415	14,824

※平成 22 年第 2 四半期より調査を開始しているため、平成 22 年度比での比較。

※端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

また、岩手県を訪れる訪日外国人入込客は表 6 に示すとおりである。総数は、対前年比 182.3% と増加し、その伸び率は、宿泊・日帰りともほぼ同等である。

表 6 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			年・年度合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成 28 年入込客数	101	73	28	43	43	0	144
平成 27 年比	131.2%	125.9%	147.4%	2,150.0%	2,150.0%	-	182.3%
平成 27 年入込客数	77	58	19	2	2	0	79
平成 22 年度比※	142.3%	123.7%	233.3%	-	-	-	202.8%
平成 22 年度入込客数※	71	59	12	0	0	0	71

※平成 22 年第 2 四半期より調査を開始しているため、平成 22 年度比での比較。

(4) 観光消費額

①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表7及び表8に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客1人の1回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表7に示すとおりである。観光目的単価は、宿泊・県内を除き、平成27年を下回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表7 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成28年 観光消費額単価	29,288	17,791	6,318	4,161
	平成27年比	94.2%	100.8%	94.2%	85.0%
	平成27年 観光消費額単価	31,077	17,653	6,706	4,897
	平成22年度比※	104.2%	103.9%	67.8%	112.4%
	平成22年度 観光消費額単価※	28,119	17,131	9,321	3,703
ビジネス目的	平成28年 観光消費額単価	30,665	16,044	5,037	3,179
	平成27年比	125.5%	97.0%	92.8%	106.6%
	平成27年 観光消費額単価	24,434	16,540	5,429	2,982
	平成22年度比※	88.5%	73.9%	41.5%	81.2%
	平成22年度 観光消費額単価※	34,658	21,705	12,147	3,917

※平成22年第2四半期より調査を開始しているため、平成22年度比での比較。

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別の訪日外国人観光消費額単価は表8に示すとおりである。観光消費額単価は、パラメータ調査での値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表8 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位:円/人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成28年 観光消費額単価	33,872	40,165	12,035	0
平成27年比	78.3%	67.0%	101.2%	-
平成27年 消費額単価	43,250	59,917	11,894	0
平成22年度比※	76.9%	32.7%	148.4%	-
平成22年度 消費額単価※	44,060	122,981	8,109	0

※平成22年第2四半期より調査を開始しているため、平成22年度比での比較。

②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額は表 9 及び表 10 に示すとおり。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 9 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額（訪日外国人除く）は対前年比 95.3%であった。

ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 5 に示した観光入込客数を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 9 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 28 年 観光消費額	65,319	47,826	17,493	29,053	13,300	15,753	94,372
	平成 27 年比	94.8%	97.5%	88.2%	92.8%	93.6%	92.1%	94.2%
	平成 27 年 観光消費額	68,879	49,044	19,835	31,310	14,213	17,097	100,189
	平成 22 年度比※	97.0%	104.9%	80.4%	55.1%	44.7%	68.5%	78.6%
	平成 22 年度 観光消費額※	67,358	45,611	21,747	52,766	29,768	22,998	120,124
ビジネス目的	平成 28 年 観光消費額	53,769	41,032	12,737	4,262	4,013	249	58,031
	平成 27 年比	95.3%	98.7%	85.9%	130.3%	138.3%	67.7%	97.2%
	平成 27 年 観光消費額	56,417	41,588	14,828	3,270	2,901	368	59,686
	平成 22 年度比※	116.3%	115.3%	119.7%	40.2%	40.9%	31.0%	102.1%
	平成 22 年度 観光消費額※	46,229	35,585	10,644	10,615	9,813	802	56,844
合計	平成 28 年 観光消費額	119,088	88,858	30,230	33,315	17,313	16,002	152,403
	平成 27 年比	95.0%	98.0%	87.2%	96.3%	101.2%	91.6%	95.3%
	平成 27 年 観光消費額	125,295	90,633	34,663	34,580	17,114	17,466	159,875
	平成 22 年度比※	104.8%	109.4%	93.3%	52.6%	43.7%	67.2%	86.1%
	平成 22 年度 観光消費額※	113,587	81,196	32,391	63,381	39,581	23,800	176,968

※平成 22 年第 2 四半期より調査を開始しているため、平成 22 年度比での比較。

※端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

（注）観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別の訪日外国人観光消費額は表 10 に示すとおりである。観光目的の日帰り客が前年から大幅に増加したことにより、全体で対前年比 112.8%と増加している。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 6 に示した観光入込客数を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことに注意が必要となっている。

表 10 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊総額	観光	ビジネス	日帰り総額	観光	ビジネス	
平成 28 年 観光消費額	3,599	2,482	1,117	523	523	0	4,122
平成 27 年比	99.1%	98.6%	100.3%	2,273.9%	2,273.9%	-	112.8%
平成 27 年 観光消費額	3,631	2,517	1,114	23	23	0	3,654
平成 22 年度比※	87.7%	95.2%	74.7%	17,433.3%	17,433.3%	-	100.4%
平成 22 年度 観光消費額※	4,104	2,608	1,496	3	3	0	4,107

※平成 22 年第 2 四半期より調査を開始しているため、平成 22 年度比での比較。

第2部：観光地点パラメータ調査結果から見る観光客の動向分析

1. 調査概要

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成28年2～3月、6月、8～9月、11月

[調査地点] 下記のとおり、岩手県内の観光地点10地点で実施

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 3,472 件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 11 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	市町村名	地域名	調査実施時期		
			調査実施月	調査票回収件数	旅行人数 (本人含む)
小岩井農場	雫石町	県央地域	2～3月 6月 8～9月 11月	322	1,792
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域		376	1,287
道の駅にしね	八幡平市	県央地域		339	1,705
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域		320	1,348
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域		334	1,474
歴史公園えさし藤原の郷	奥州市	県南地域		362	1,318
道の駅くじ「やませ土風館」	久慈市	県北地域		402	1,546
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域		302	1,248
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域		352	1,434
基石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域		363	932
合計				3,472	14,084

今回実施したアンケート調査結果を集計した結果について、次頁以降において説明する。

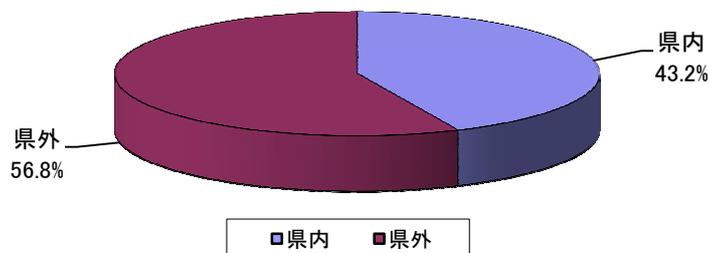
2. 観光客の動向分析

(1) 問1 住まいの地域

問1は、来訪者の住まいの地域に関する設問である。問1の結果を集計しグラフ化したものが、図5である。

この結果、アンケート調査回答者の4割強(43.2%)は岩手県内からの来訪者であり、岩手県外からの来訪者は6割弱(56.8%)であった。

図5 地域別・分類別入込割合(延べ人数から算出)



岩手県外からの来訪者について都道府県別に旅行人数を集計し、グラフ化したものが図6である。県外客で最も人数が多いのは宮城県(19.5%)、次いで青森県(16.3%)、東京都(13.3%)、秋田県(10.6%)であり、これらの4都県で6割弱(59.7%)を占めている。

図6 県外客の住まいの地域(岩手県及び来訪者0人の都道府県を除く)

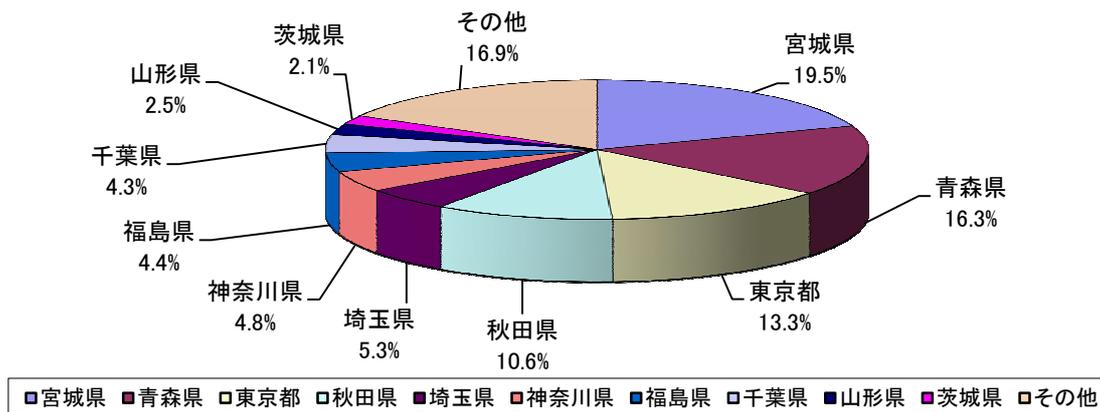


表12 各県当たり観光客数および比率(岩手県及び来訪者0人の県を除く)

宮城県	青森県	東京都	秋田県	埼玉県	神奈川県	福島県	千葉県	山形県	茨城県
384	322	263	210	104	95	87	84	50	41
19.5%	16.3%	13.3%	10.6%	5.3%	4.8%	4.4%	4.3%	2.5%	2.1%
愛知県	大阪府	北海道	静岡県	栃木県	新潟県	兵庫県	群馬県	海外	福岡県
38	38	33	32	26	23	19	17	15	11
1.9%	1.9%	1.7%	1.6%	1.3%	1.2%	1.0%	0.9%	0.8%	0.6%
岐阜県	長野県	奈良県	京都府	無回答	石川県	福井県	山梨県	滋賀県	広島県
8	7	7	6	5	4	4	4	4	4
0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
熊本県	富山県	山口県	鹿児島県	三重県	香川県	愛媛県	長崎県	大分県	沖縄県
4	3	3	3	2	2	2	2	2	2
0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
和歌山県	島根県	岡山県	徳島県						
1	1	1	1						
0.1%	0.1%	0.1%	0.1%						

(2) 問2 性別・年代

問2は、来訪者の性別、年代に関する設問である。

性別を集計しグラフ化したのが図7である。この図より、性別の構成をみると男性が若干多い(58.4%)状況であった。

また、年代構成を集計しグラフ化したのが図8である。この図より、岩手県外来訪者は「60歳代」が最も多いことがわかる(岩手県外：23.4%)。また、岩手県内、岩手県外来訪者のいずれも、50歳代以上が全来訪者の約半数となった。(岩手県内：51.0%、岩手県外：49.6%)

図7 来訪者の性別

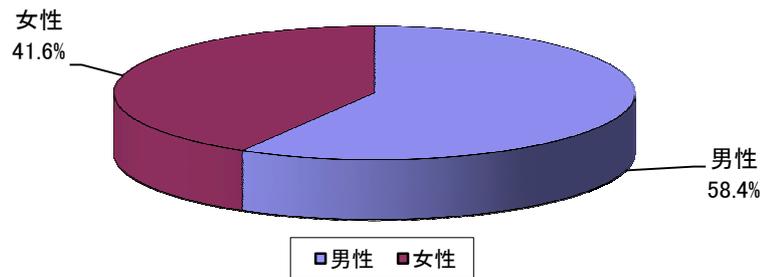
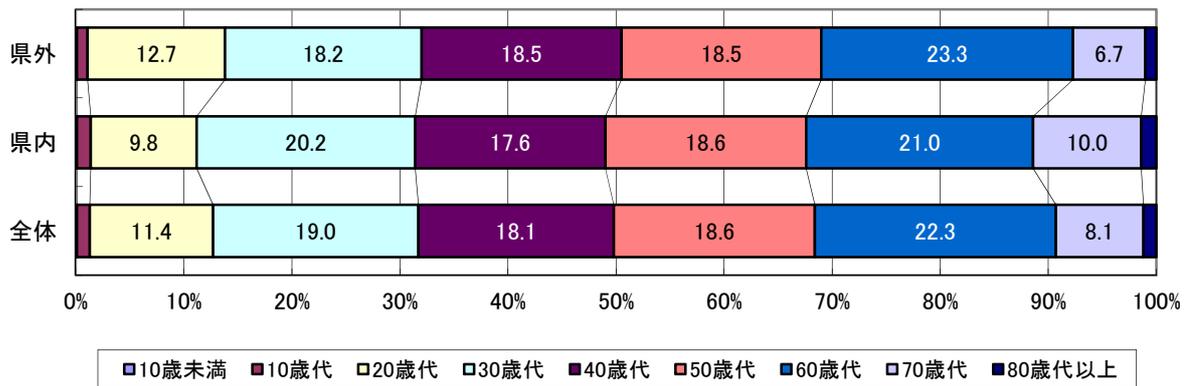


図8 岩手県内／外来訪者の年代構成（比率）



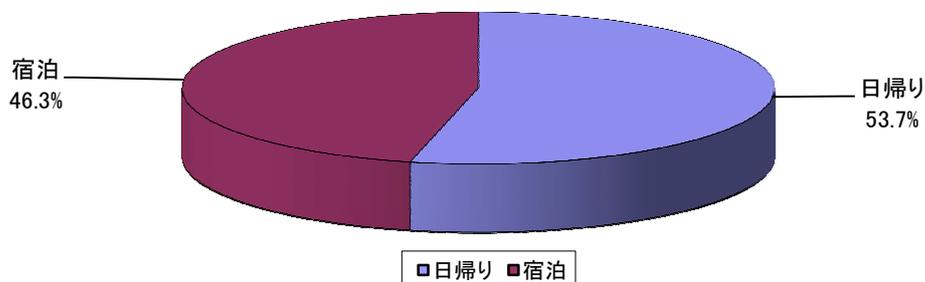
	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
岩手県外	0.1%	1.0%	12.7%	18.3%	18.4%	18.5%	23.4%	6.7%	1.0%
岩手県内	0.1%	1.3%	9.8%	20.2%	17.6%	18.6%	21.0%	10.0%	1.4%
合計	0.1%	1.2%	11.4%	19.0%	18.1%	18.6%	22.3%	8.1%	1.2%

(3) 問3 宿泊形態および宿泊数

問3は、旅行の日帰り・宿泊の区分、および県内の宿泊に関する設問である。本設問の回答結果を日帰り、宿泊の区分別に集計しグラフ化したのが図9である。

来訪者の宿泊形態は日帰り（53.7%）と宿泊（46.3%）であった。

図9 来訪者の宿泊形態



来訪者の全日程及び岩手県内における宿泊日数を集計しグラフ化したのが図10、11である。宿泊客全体（県外宿泊も含む）の宿泊日数は「1日」が最も多く、全体の6割弱（55.4%）を占めている。なお、岩手県内宿泊数では、宿泊日数「1日」の割合が約7割であった。（68.7%）

※宿泊数平均 2.30(泊) 県内宿泊数平均 1.50(泊)

また、利用した岩手県内の宿泊施設の種類数を集計しグラフ化したのが図12である。

この図より、岩手県内の宿泊者の9割以上（91.9%）は、宿泊施設の種類数は「1種類」であった。

図10 宿泊数（全日程）

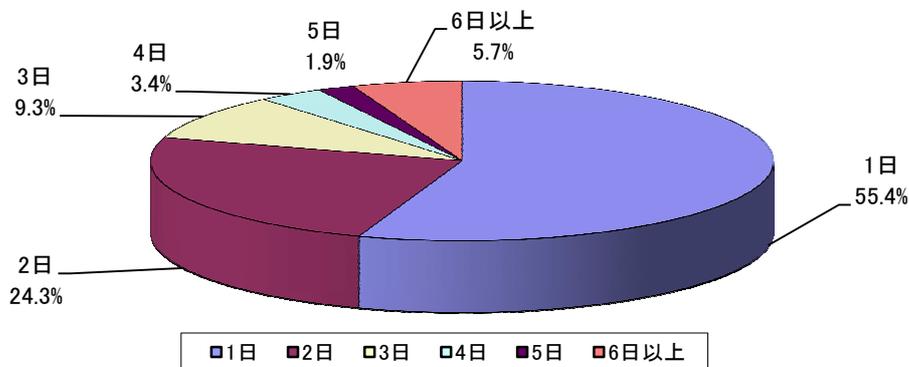


図11 岩手県内宿泊数

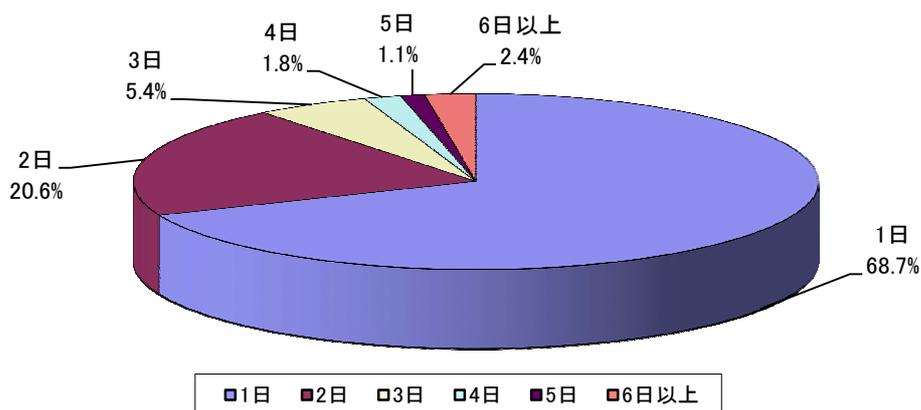
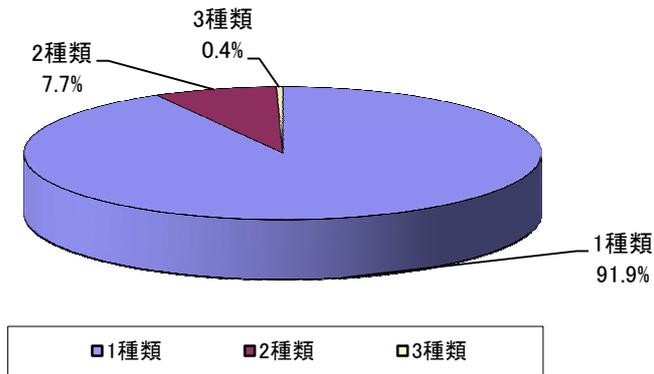


図 12 岩手県内宿泊施設数



利用した県内の宿泊施設の種類を集計しグラフ化したのが図 13 である。県内宿泊者が利用する宿泊施設の種類は「ホテル」(51.7%) が最も多く、次いで「旅館」(24.0%) である。次いで、「実家や知人・親戚宅」(14.8%) であり、これら以外の宿泊施設利用は全て 4%未満であった。

図 13 宿泊施設の種類

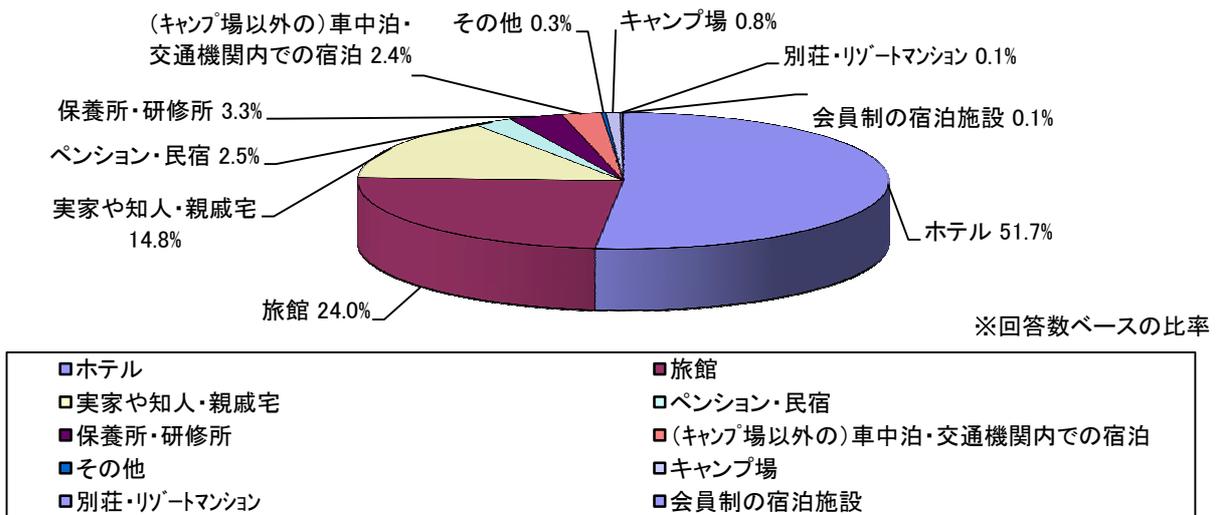


表 13 宿泊施設の内訳

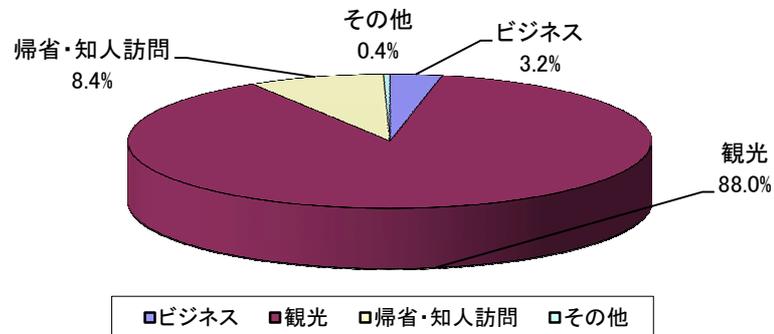
ホテル	旅館	実家や知人・親戚宅	ペンション・民宿	保養所・研修所
51.7%	24.0%	14.8%	2.5%	3.3%
791 人	367 人	227 人	38 人	50 人
(キャンプ場以外の)車中泊・交通機関内での宿泊	キャンプ場	別荘・リゾートマンション	会員制の宿泊施設	その他
2.4%	0.8%	0.1%	0.1%	0.3%
37 人	13 人	2 人	1 人	4 人

(4) 問4 訪問の目的

問4は、訪問の目的に関する設問である。

本設問の結果を集計しグラフ化したのが図14である。訪問の目的は「観光」が8割以上(88.0%)を占めており、次いで「帰省・知人訪問」(8.4%)である。

図14 訪問の目的

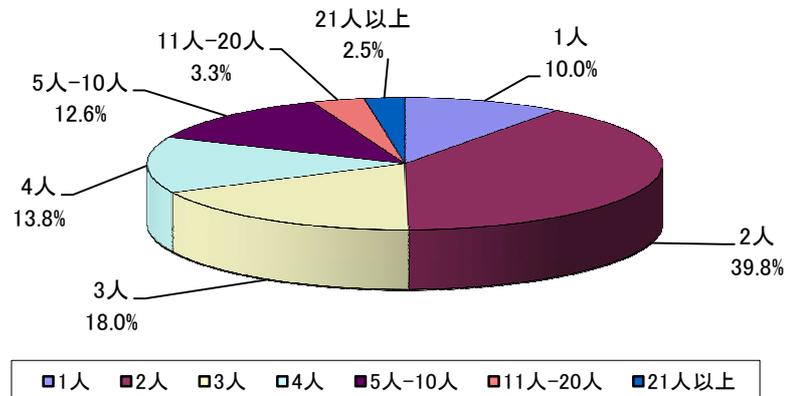


(5) 問5 旅行人数、同行者のタイプ

問5は、旅行人数および同行者のタイプに関する設問である。

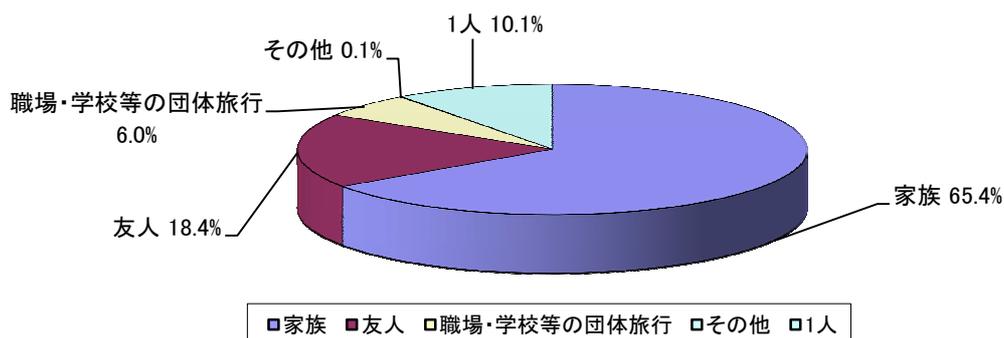
「旅行人数」別に集計しその回答比率をグラフ化したのが図15である。旅行人数が最も多かったのは「2人」(39.8%)であり、次いで「3人」(18.0%)、「4人」(13.8%)であった。

図15 旅行人数



同行者のタイプ別に集計しその回答比率をグラフ化したのが図16である。同行者のタイプとして最も多いのは「家族」(65.4%)で、回答者全体の6割を占めた。次いで「友人」(18.4%)、「職場・学校等の団体旅行」(6.0%)などである。

図16 同行者のタイプ

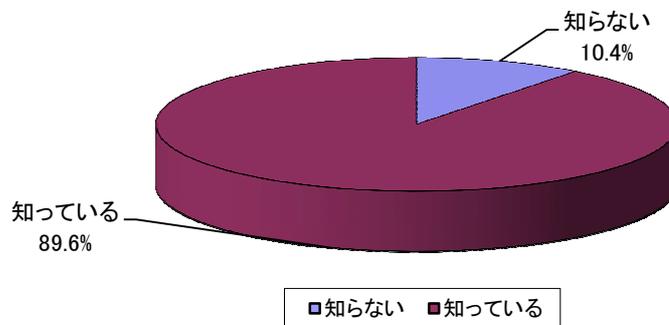


(6) 問6 観光地訪問の認知、回数

問6、7は、岩手県内観光地への訪問経験の認知及び、県外からの来訪者に対する岩手県訪問の認知及び回数に関する設問である。

調査地点とした観光地への訪問の認知度については、全来訪者のうち9割弱（89.6%）が「知っている」と回答した。

図17 観光地訪問の認知

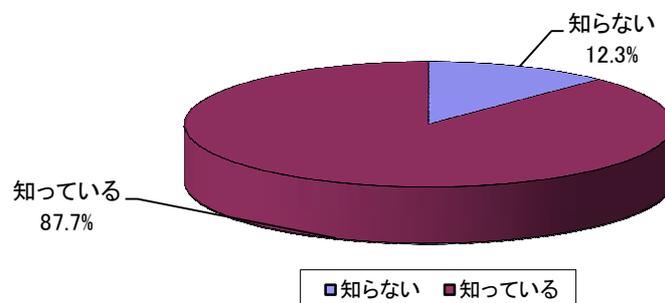


(7) 問7 岩手県訪問の認知、回数（岩手県外の方のみ対象の設問）

問7は岩手県外からの来訪者を対象にした、岩手県への訪問の認知及び回数に関する設問である。

岩手県への訪問の認知を質問したところ、8割以上（87.7%）の来訪者が「知っている」と回答した。

図18 岩手県訪問の認知（岩手県外来訪者）



(8) 問8 観光地への交通機関

問8は、岩手県への来県や観光地への訪問で利用した交通機関、および訪問やその予定のある岩手県内観光地やその他立ち寄り都道府県に関する設問である。

調査地点である観光地へ来訪する際に利用した交通機関を集計しグラフ化したものが図19である。この図より、最も多く利用されているのが「自家用車、社用・公用車」(74.6%)であり、次いで「JR新幹線」(11.9%)であった。

図19 観光地点への交通機関

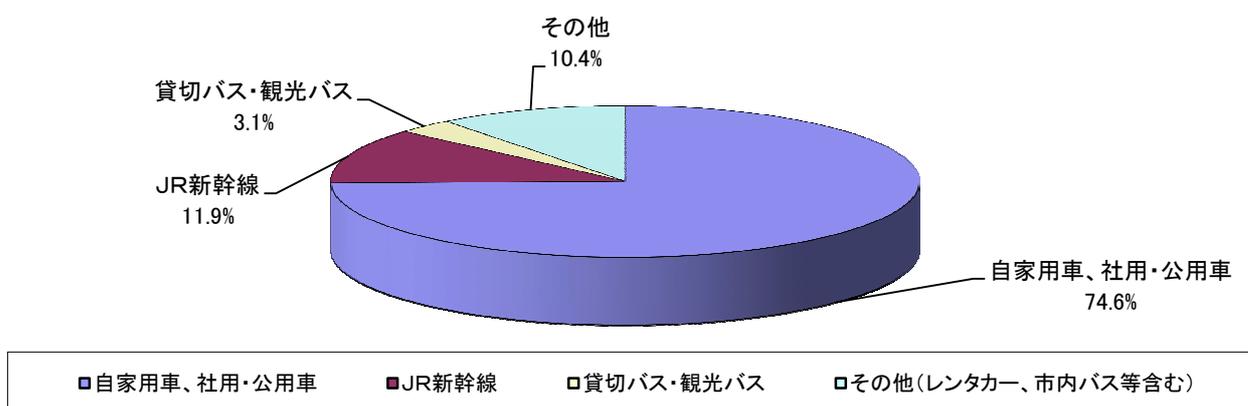


表14 観光地点への交通機関内訳（比率）

自家用車、社用・公用車	JR新幹線	貸切バス・観光バス	その他
74.6%	11.9%	3.1%	8.2%
高速バス	レンタカー	JR在来線	市内バス
0.7%	0.6%	0.4%	0.3%
私鉄・地下鉄	モノレール	市内電車	タクシー・ハイヤー
0.2%	0.0%	0.0%	0.0%

(9) 問9 今回の旅行費用について

問9は、今回の旅行費用に関する設問である。

1人当たりの岩手県内における交通費を集計しグラフ化したものが図20、21であり、岩手県外における交通費を集計したグラフが図22、23である。

岩手県内の交通費においては、来訪者全体の7割（70.7%）が「2,000円未満」となっているが、県内からの来訪者がこの価格帯の9割（90.8%）を占めているのに対し、県外からの来訪者は5割（55.5%）にとどまり、残りの4割強（44.5%）は2,000円以上を支出している。

図20 岩手県内/外旅行費用の比較（岩手県内交通費・件数）

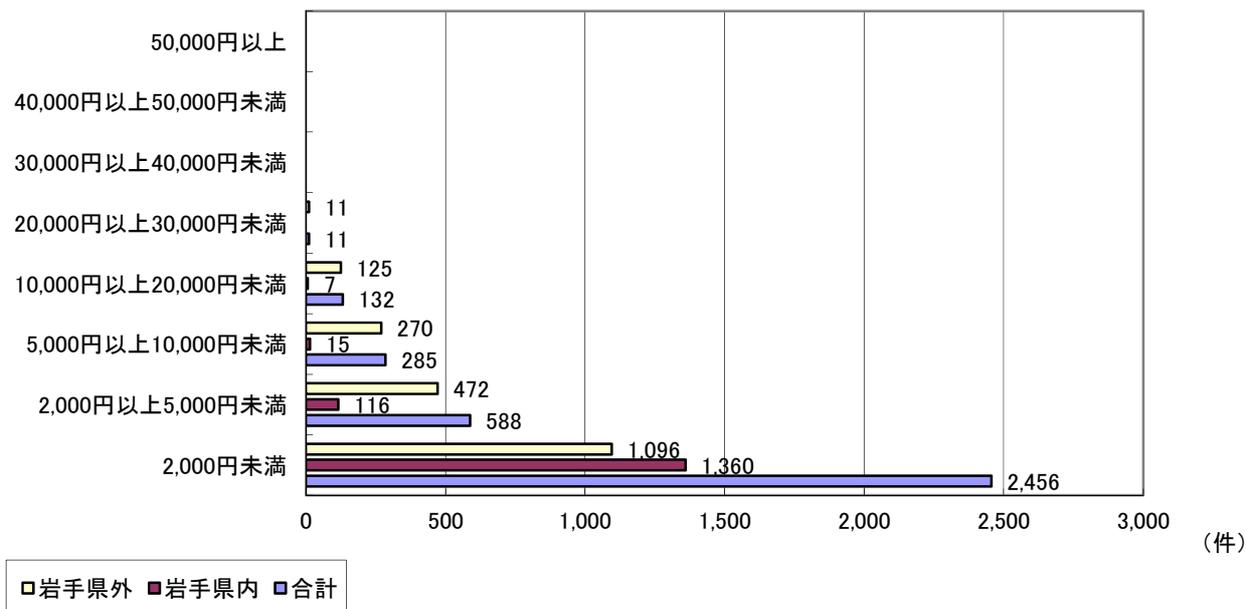
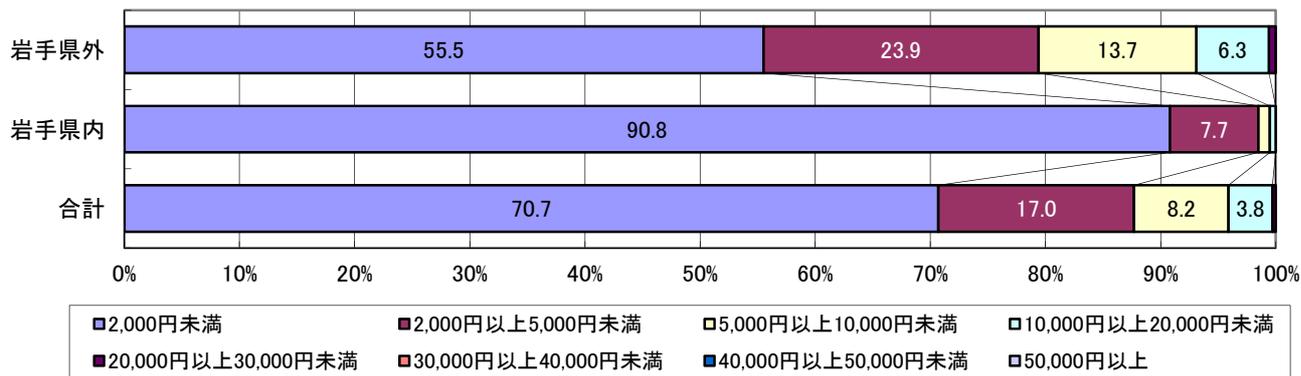


図21 岩手県内/外旅行費用の比較（岩手県内交通費・比率）



	2,000円未満	2,000円以上5,000円未満	5,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上30,000円未満	30,000円以上40,000円未満	40,000円以上50,000円未満	50,000円以上
岩手県外	55.5%	23.9%	13.7%	6.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
岩手県内	90.8%	7.7%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	70.7%	17.0%	8.2%	3.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%

岩手県外の交通費においては、来訪者全体の6割弱（58.9%）が「1,000円未満」となっている。県内からの来訪者ではこの価格帯が約10割（98.3%）を占めるが、県外からの来訪者では約3割（29.0%）にとどまり、次ぐ「1,000円以上3,000円未満」（22.4%）とでほぼ半数（51.4%）となっている。

図22 岩手県内／外交通費比較（岩手県外・件数）

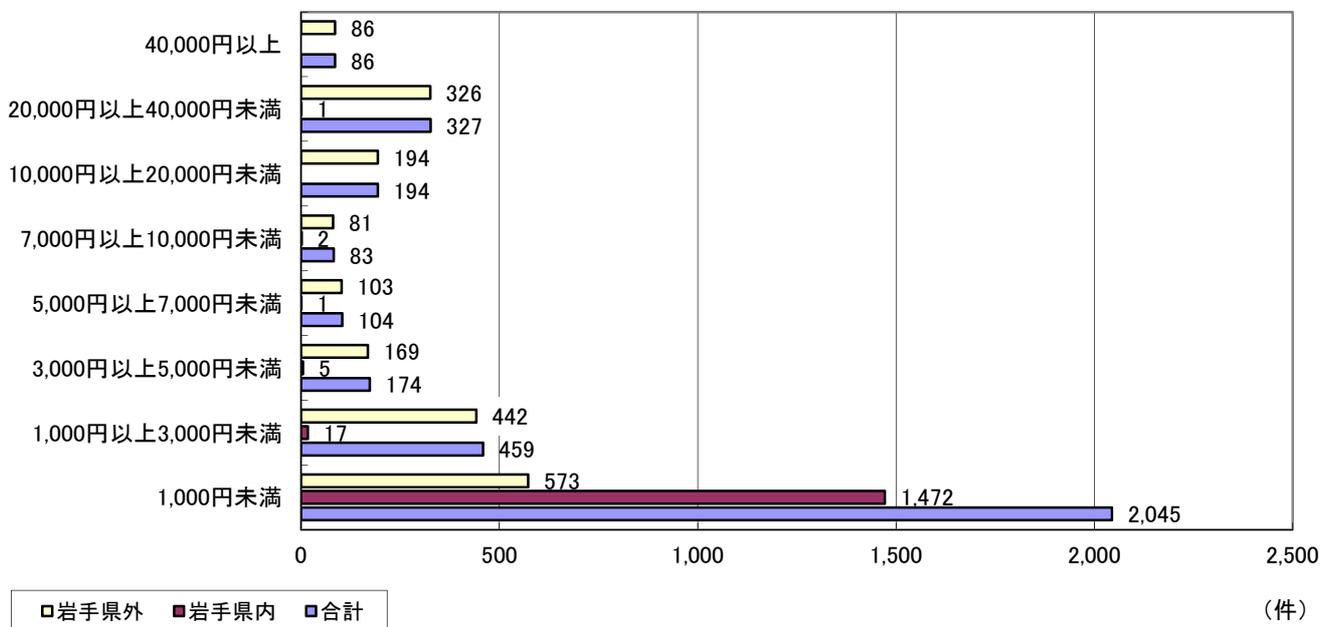
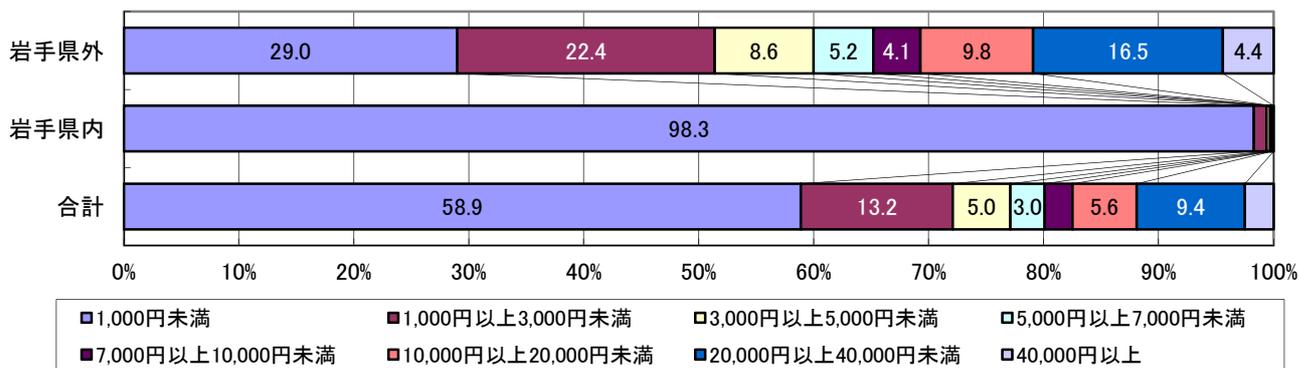


図23 岩手県内／外交通費比較（岩手県外・比率）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	29.0%	22.4%	8.6%	5.2%	4.1%	9.8%	16.5%	4.4%
岩手県内	98.3%	1.1%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
合計	58.9%	13.2%	5.0%	3.0%	2.4%	5.6%	9.4%	2.5%

本設問より、1人当たりの岩手県内における宿泊費を集計しグラフ化したものが図24-1、25-1である。

宿泊費を県内・県外の来訪者別に比較すると、双方とも「1,000円未満」が最も多い。これは全来訪者のうち日帰りの割合が半数以上（53.7%）を占めていることに所因する。

図24-1 岩手県内/外宿泊費比較（岩手県内・件数）

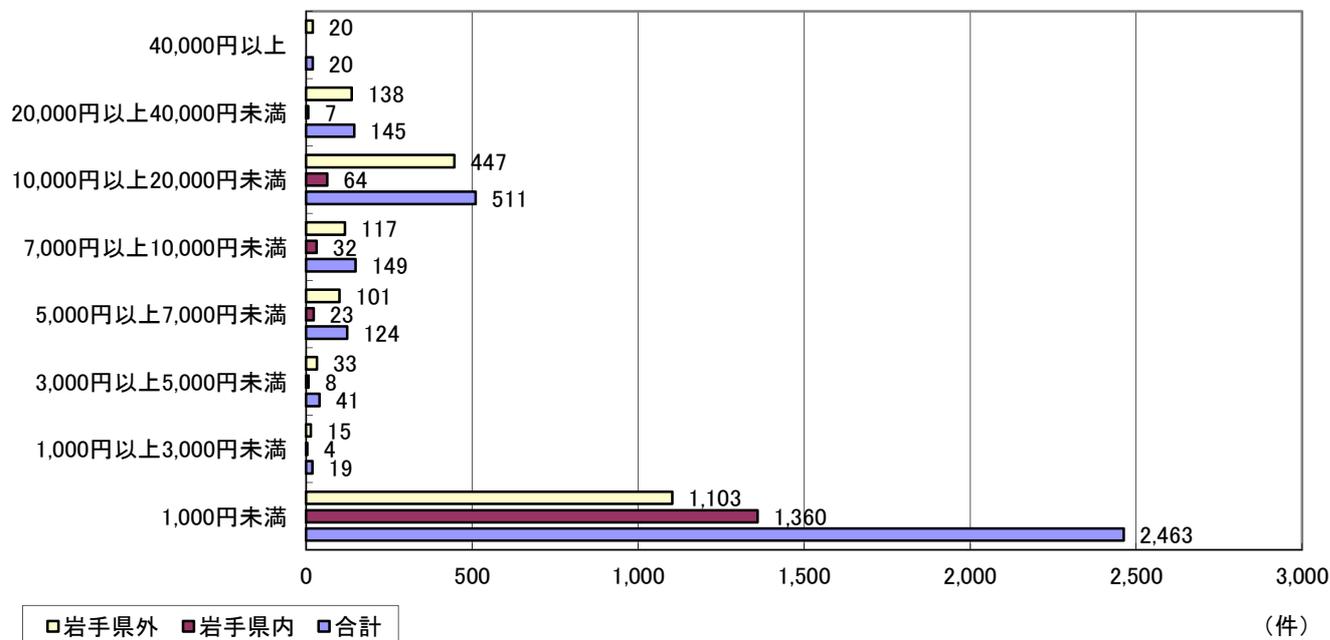
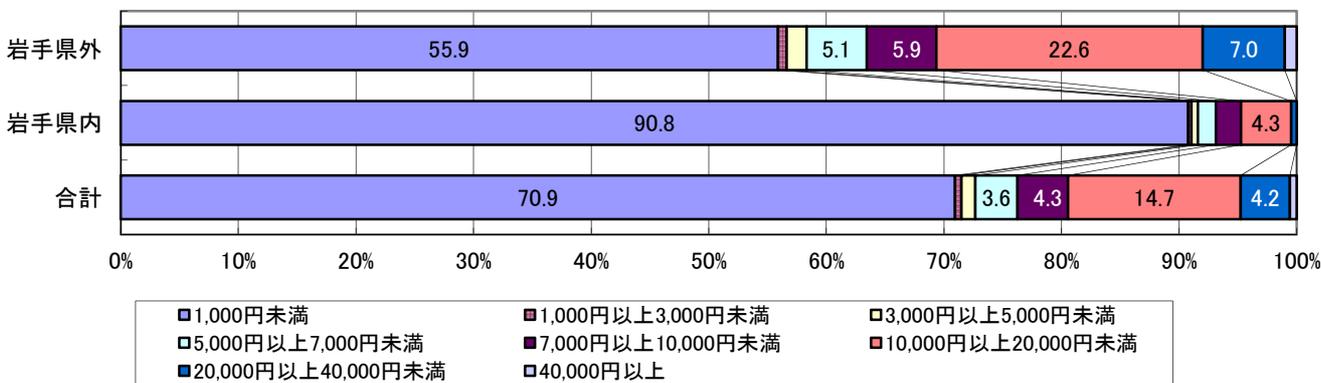


図25-1 岩手県内/外宿泊費比較（岩手県内・比率）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	55.9%	0.8%	1.7%	5.1%	5.9%	22.6%	7.0%	1.0%
岩手県内	90.8%	0.3%	0.5%	1.5%	2.1%	4.3%	0.5%	0.0%
合計	70.9%	0.5%	1.2%	3.6%	4.3%	14.7%	4.2%	0.6%

図24-1、図25-1で用いたデータより、日帰り来訪者及びパックツアー利用者を除外して再集計しグラフ化したものが、図24-2、図25-2である。

件数では「10,000円以上20,000円未満」にピークがあり、約4割（41.5%）であった。県内・県外の来訪者別での宿泊件数では、県外来訪者が県内来訪者の約7倍であった。（県内来訪者：64件、県外来訪者：447件）。

図24-2 岩手県内/外宿泊費比較（岩手県内・件数 パックツアー利用者を除く宿泊者のみ）

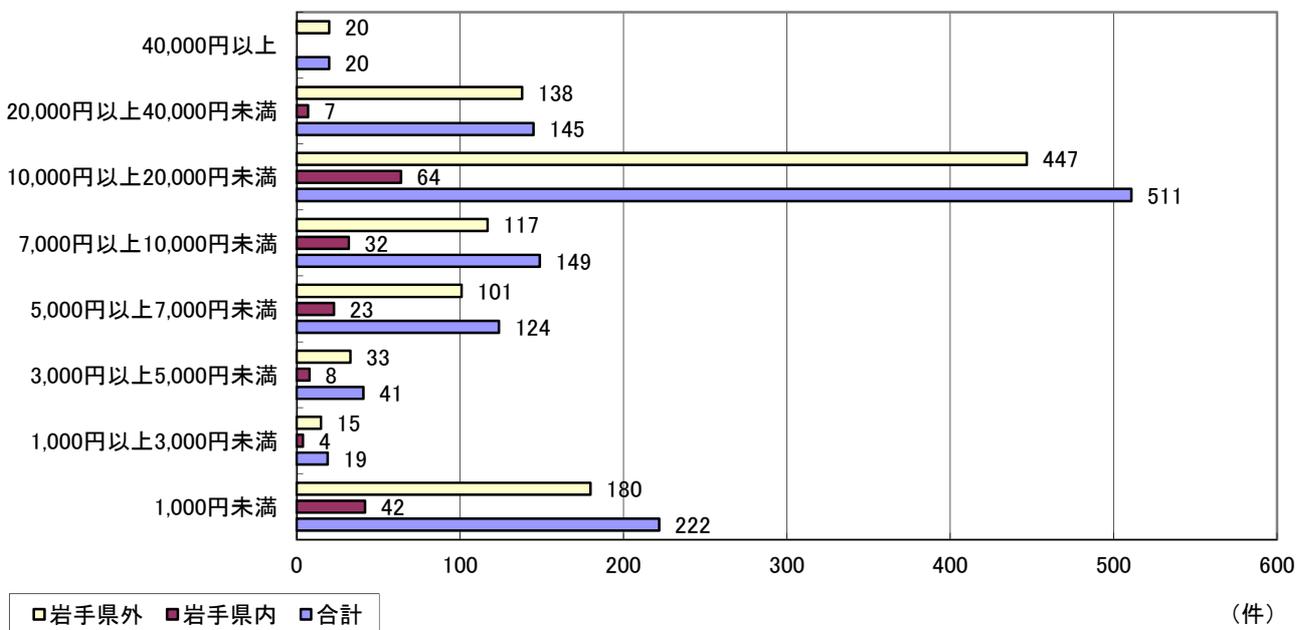
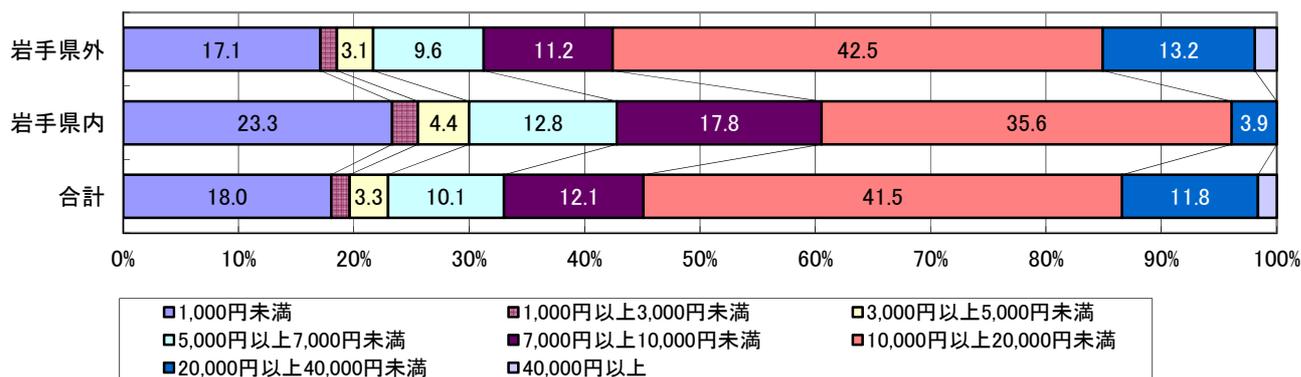


図25-2 岩手県内/外宿泊費比較（岩手県内・比率 パックツアー利用者を除く宿泊者のみ）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	17.1%	1.4%	3.1%	9.6%	11.2%	42.5%	13.2%	1.9%
岩手県内	23.3%	2.2%	4.4%	12.8%	17.8%	35.6%	3.9%	0.0%
合計	18.0%	1.6%	3.3%	10.1%	12.1%	41.5%	11.8%	1.6%

本設問より、1人当たりの土産代を集計しグラフ化したのが図26、27である。

この図より、1人当たりの土産代は、合計では「1,000円以上3,000円未満」が41.1%と最も多く、3,000円未満の内訳をみると、県内からの来訪者は9割弱（89.4%）となり、県外からの来訪者は6割弱（58.0%）にとどまっている。3,000円以上の価格帯を土産代で支出しているのは、その多くが県外来訪者であった（県内来訪者：10.6%、県外来訪者：42.1%）。

図26 岩手県内／外旅行費用の比較（土産代・件数）

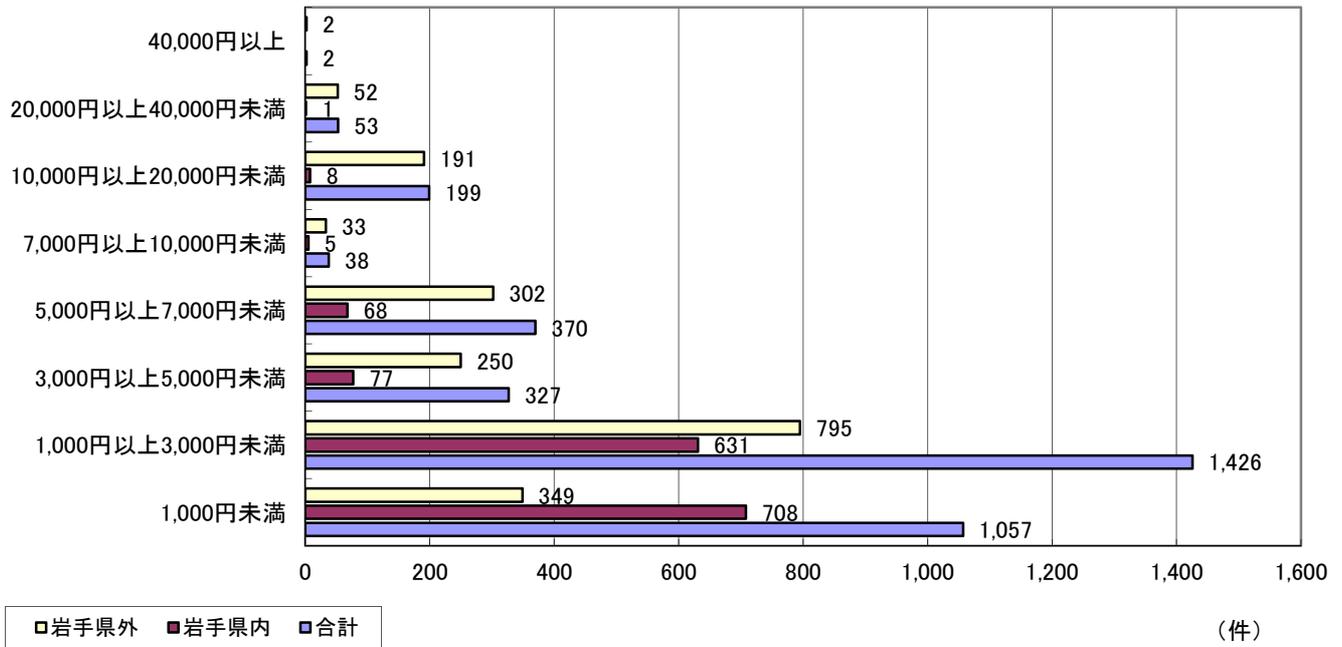
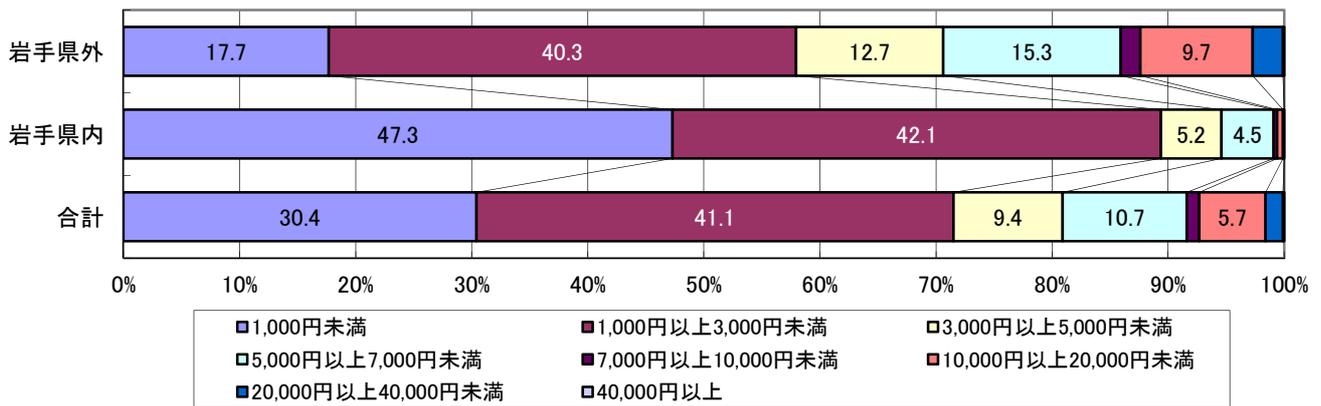


図27 岩手県内／外旅行費用の比較（土産代・比率）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	17.7%	40.3%	12.7%	15.3%	1.7%	9.7%	2.6%	0.1%
岩手県内	47.3%	42.1%	5.2%	4.5%	0.3%	0.5%	0.1%	0.0%
合計	30.4%	41.1%	9.4%	10.7%	1.1%	5.7%	1.5%	0.1%

本設問より、1人当たりの飲食費をグラフ化したものが図28、29である。
 この図より1人当たりの飲食費は、合計では「1,000円以上 3,000円未満」が53.6%と最も多い。
 県内・県外の来訪者別で見ると、県内からの来訪者では「5,000円以上7,000円未満」がほぼ支出
 の上限であった。(県内来訪者：27件、県外来訪者：242件)

図28 岩手県内/外旅行費用の比較（飲食費・件数）

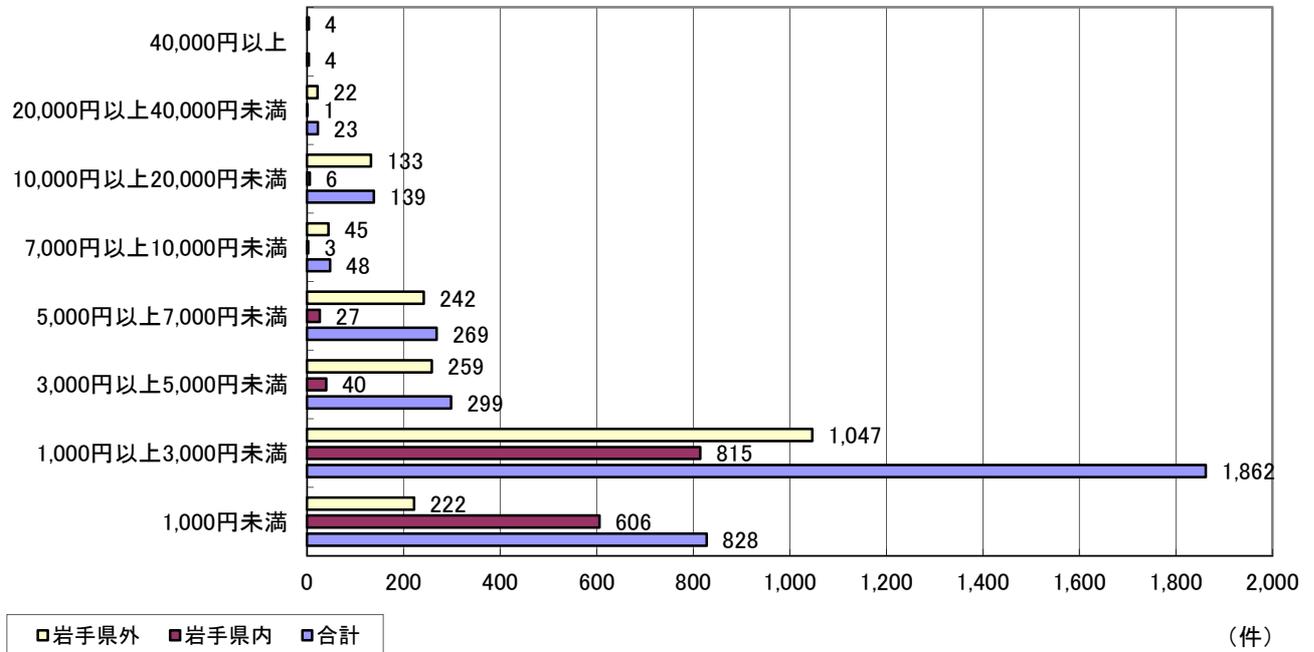
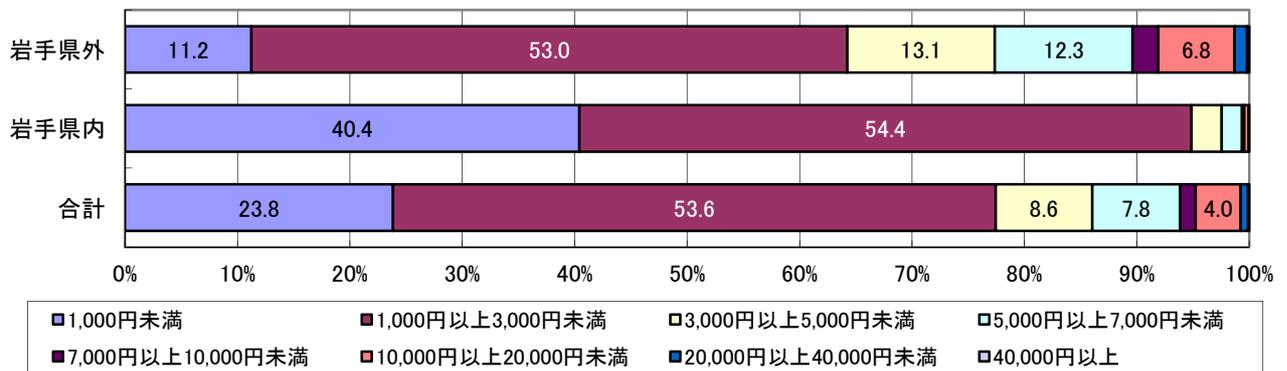


図29 岩手県内/外旅行費用の比較（飲食費・比率）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	11.2%	53.0%	13.1%	12.3%	2.3%	6.8%	1.1%	0.2%
岩手県内	40.4%	54.4%	2.7%	1.8%	0.2%	0.4%	0.1%	0.0%
合計	23.8%	53.6%	8.6%	7.8%	1.4%	4.0%	0.7%	0.1%

本設問の結果、1人当たりの入場料を集計しグラフ化したのが図30、31である。

この図より、1人当たりの入場料は、県内・県外とも「1,000円未満」が最も多く、県内・県外の来訪者ともに、「3,000円未満」の価格帯まででほぼ10割を占めている（県内来訪者：99.6%、県外来訪者：96.7%）。

図30 岩手県内／外旅行費用の比較（入場料・件数）

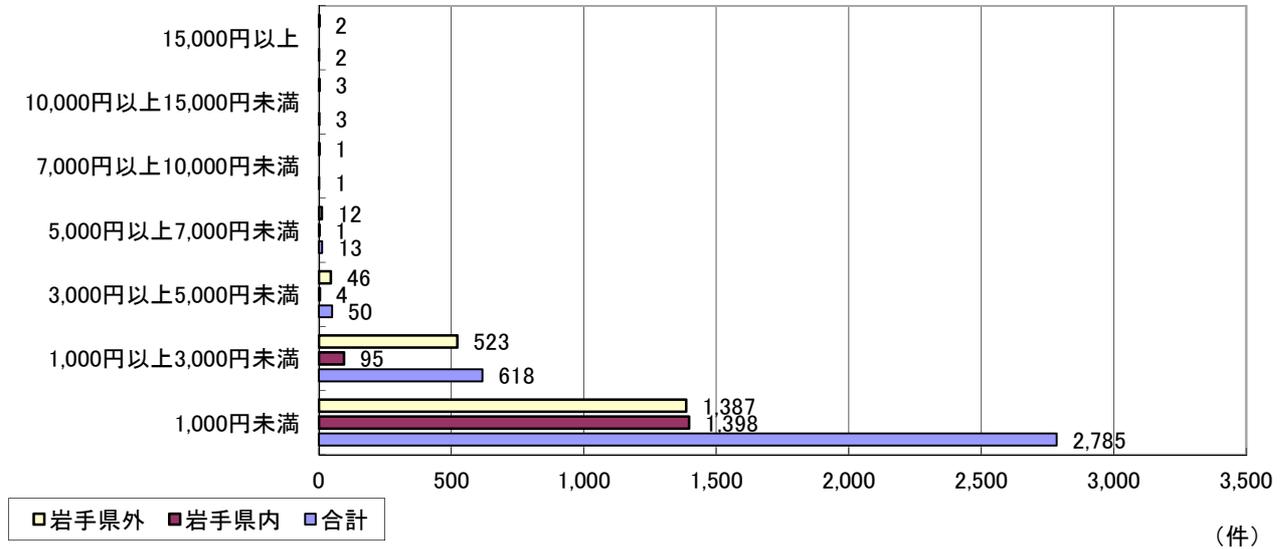
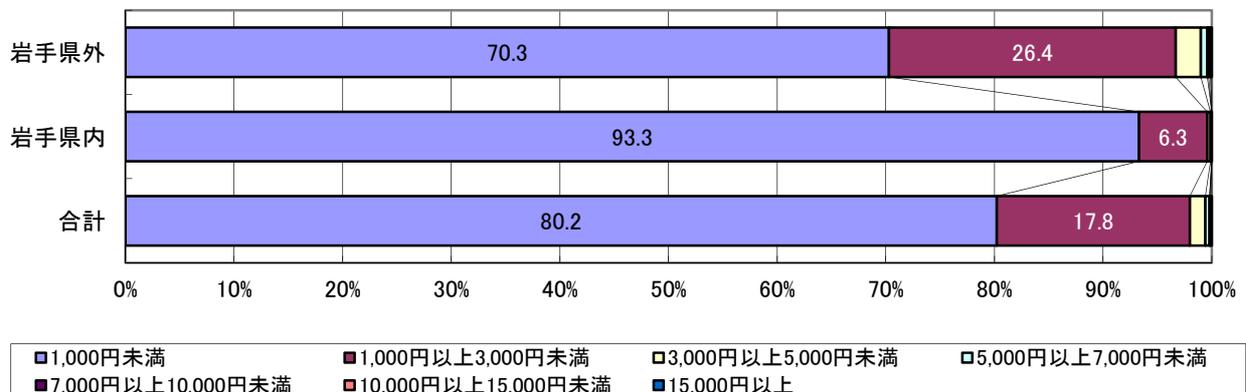


図31 岩手県内／外旅行費用の比較（入場料・比率）

	1,000円未満	1,000円以上 3,000円未満	3,000円以上 5,000円未満	5,000円以上 7,000円未満	7,000円以上 10,000円未満	10,000円以上 15,000円未満	15,000円以上
岩手県外	70.3%	26.4%	2.3%	0.6%	0.1%	0.2%	0.1%
岩手県内	93.3%	6.3%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	80.2%	17.8%	1.4%	0.4%	0.0%	0.1%	0.1%



本設問の結果、1人当たりのその他費用を集計しグラフ化したのが図32、33である。
 この図より、1人当たりその他費用は、合計では「1,000円未満」が99.2%と、ほぼ10割を占めている。

図32 岩手県内／外旅行費用の比較（その他費用・件数）

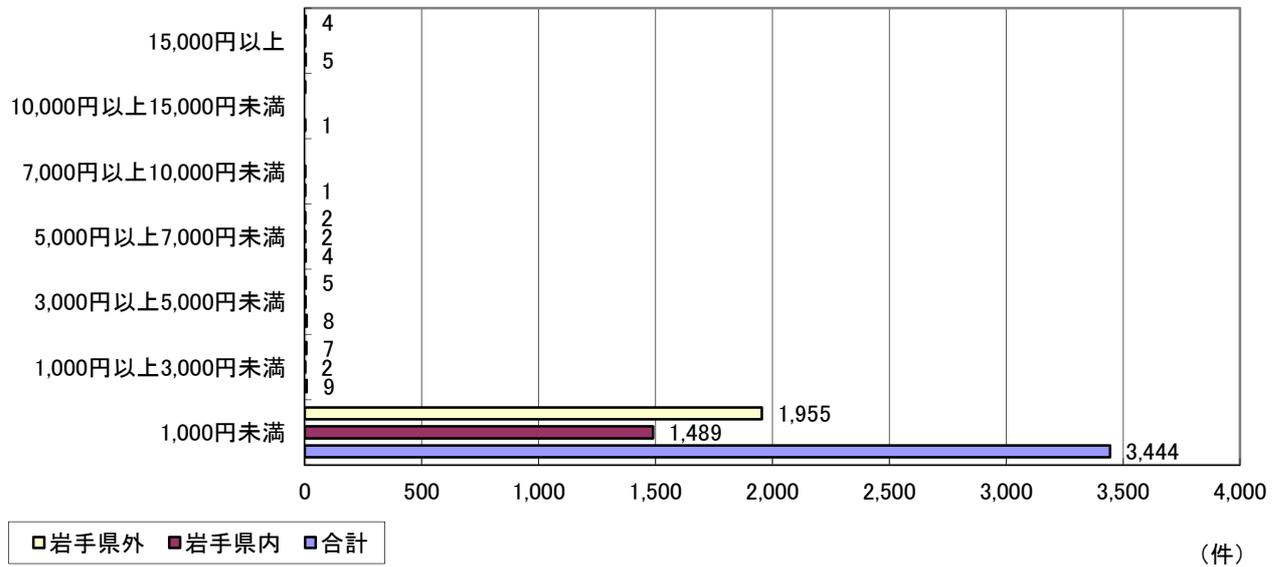
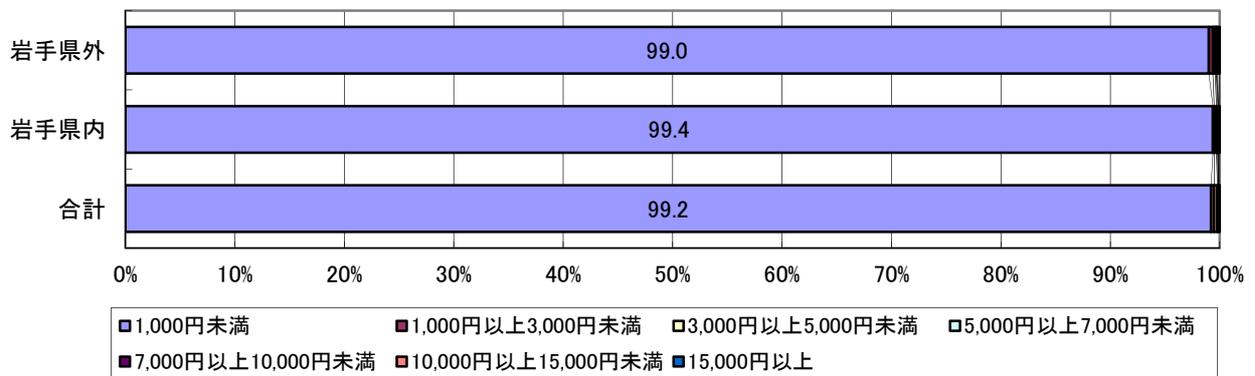


図33 岩手県内／外旅行費用の比較（その他費用・比率）



	1,000円未満	1,000円以上 3,000円未満	3,000円以上 5,000円未満	5,000円以上 7,000円未満	7,000円以上 10,000円未満	10,000円以上 15,000円未満	15,000円以上
岩手県外	99.0%	0.4%	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%
岩手県内	99.4%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%
合計	99.2%	0.3%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%

本設問の結果、1人当たりのパック料金を集計しグラフ化したのが図34-1、35-1である。
 この図より、1人当たりのパック料金は、県内・県外の来訪者とも「1,000円未満」が約9～10割
 (県内：97.2%、県外：88.1%)であるが、これはパッキングツアーを利用しなかった来訪者が多いこ
 とに所以する。

図34-1 岩手県内/外旅行費用の比較 (パック料金・件数)

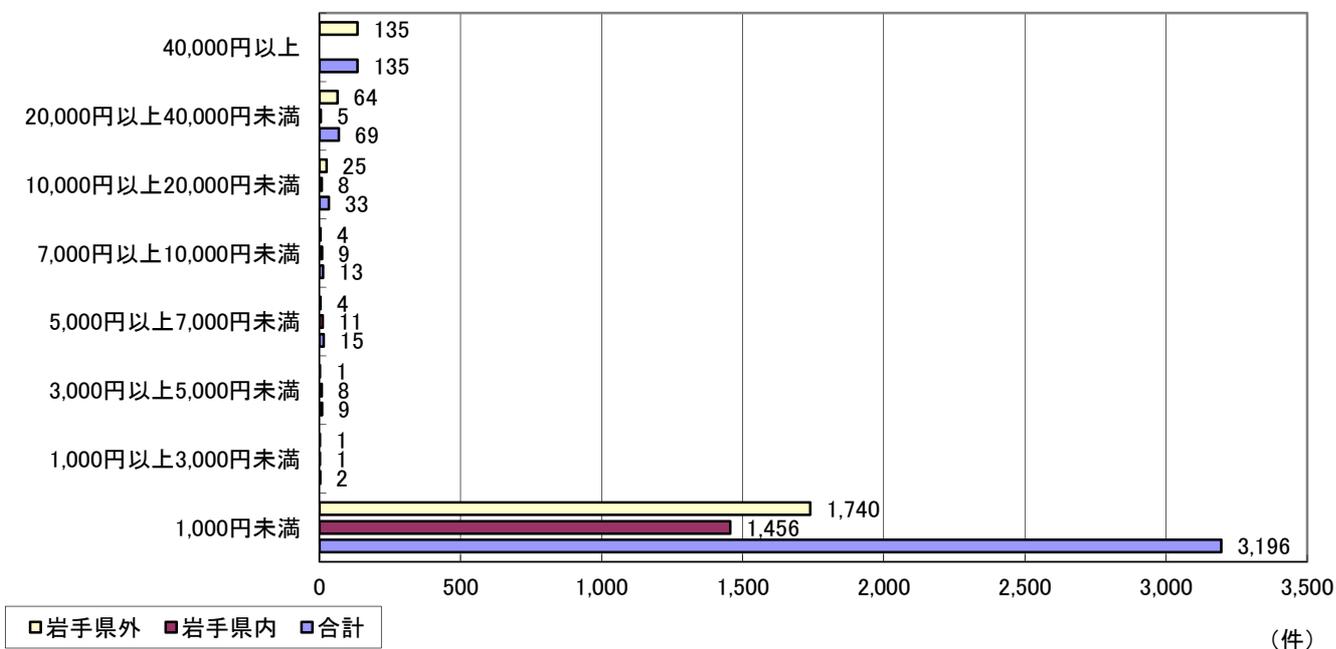
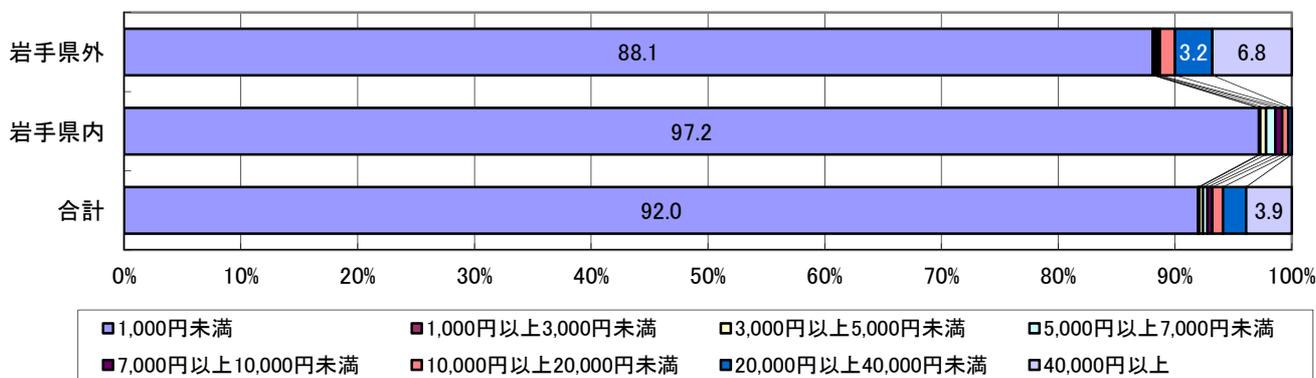


図35-1 岩手県内/外旅行費用の比較 (パック料金・比率)



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	88.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	1.3%	3.2%	6.8%
岩手県内	97.2%	0.1%	0.5%	0.8%	0.6%	0.5%	0.3%	0.0%
合計	92.0%	0.1%	0.3%	0.4%	0.4%	0.9%	2.0%	3.9%

図34-1、図35-1で用いたデータより、パッキングツアーを利用した来訪者のみに対して再集計しグラフ化したものが、図34-2、図35-2である。

比率を見ると、県内からの来訪者では「5,000円以上7,000円未満」が3割弱（26.2%）であるが、県外からの来訪者では「40,000円以上」の比率が高く、6割弱（57.7%）となっている。また、パッキングツアー利用者の合計件数においては、県外からの来訪者が県内からの来訪者の5倍であった（県内来訪者：42件、県外来訪者：234件）。

図34-2 岩手県内/外旅行費用の比較（パック料金・件数 パッキングツアー利用者のみ）

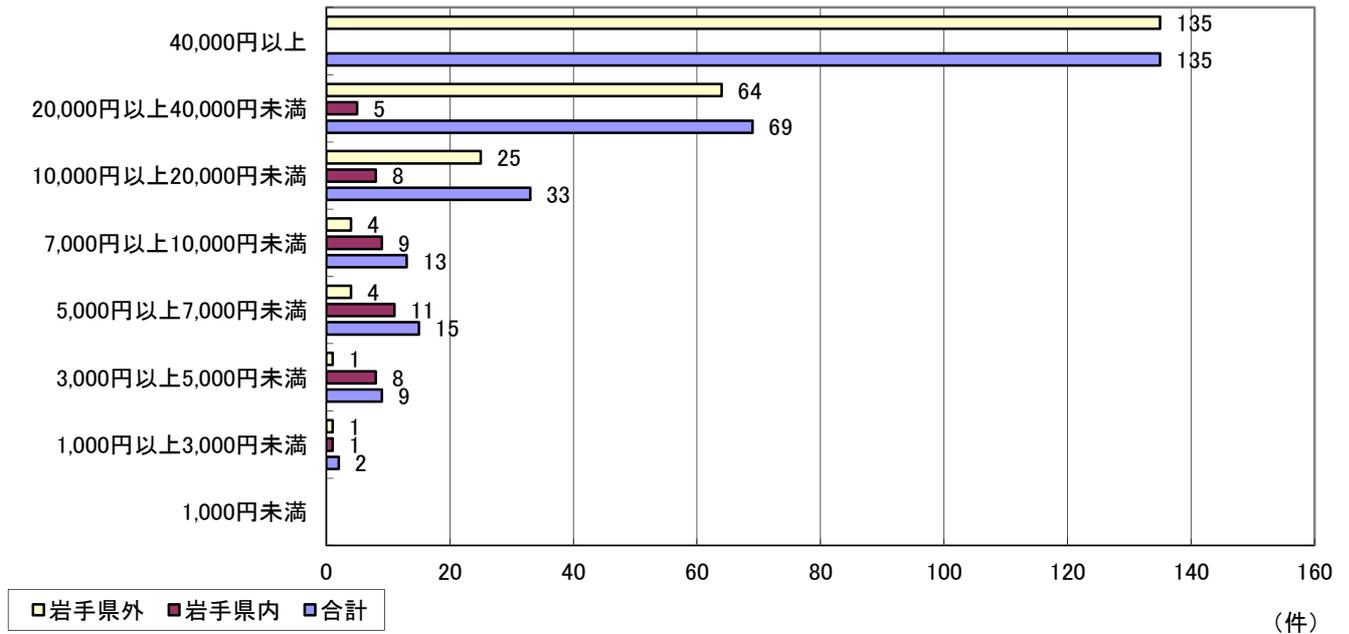
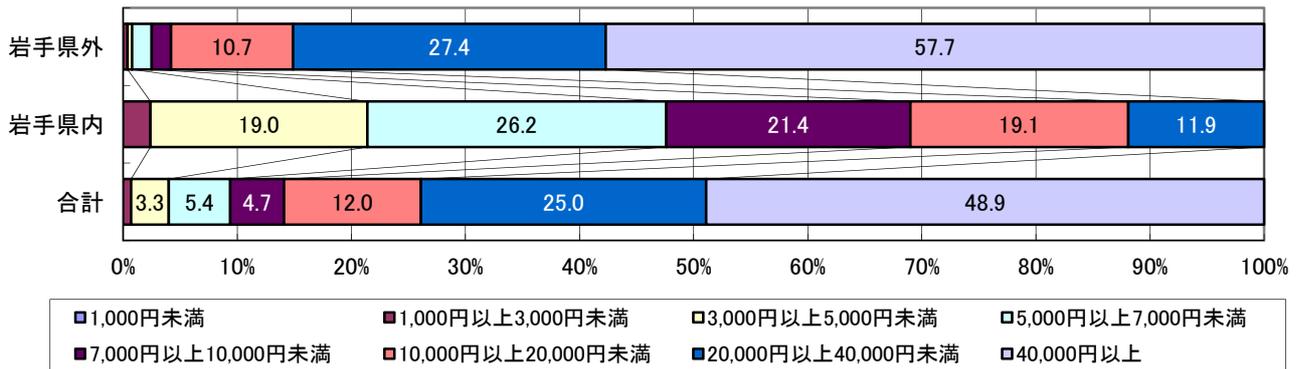


図35-2 岩手県内/外旅行費用の比較（パック料金・比率 パッキングツアー利用者のみ）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
岩手県外	0.0%	0.4%	0.4%	1.7%	1.7%	10.7%	27.4%	57.7%
岩手県内	0.0%	2.4%	19.0%	26.2%	21.4%	19.1%	11.9%	0.0%
合計	0.0%	0.7%	3.3%	5.4%	4.7%	12.0%	25.0%	48.9%

3. 観光客の行動特性

(1) 居住エリアから岩手県内の各エリアへの流入・流出

居住エリアから岩手県内の各エリアへの流入・流出割合は図 36・表 15 に示すとおりである。居住エリアを4エリアに分類し、流入・流出は、居住地から最初に立ち寄った観光地への移動（流入）、及び最後に立ち寄った観光地から居住地への移動（流出）と定義する。

岩手県内は中心地である盛岡市を含む県央エリアの流入が多い一方、東北・新潟エリア・関東エリア・その他エリアでは、玄関口である県南エリアへの流入が多い。

なお、流出元エリアから居住エリアの移動についても、同様の傾向にある。

図 36 居住エリアと岩手県内の各エリアへの流入・流出割合

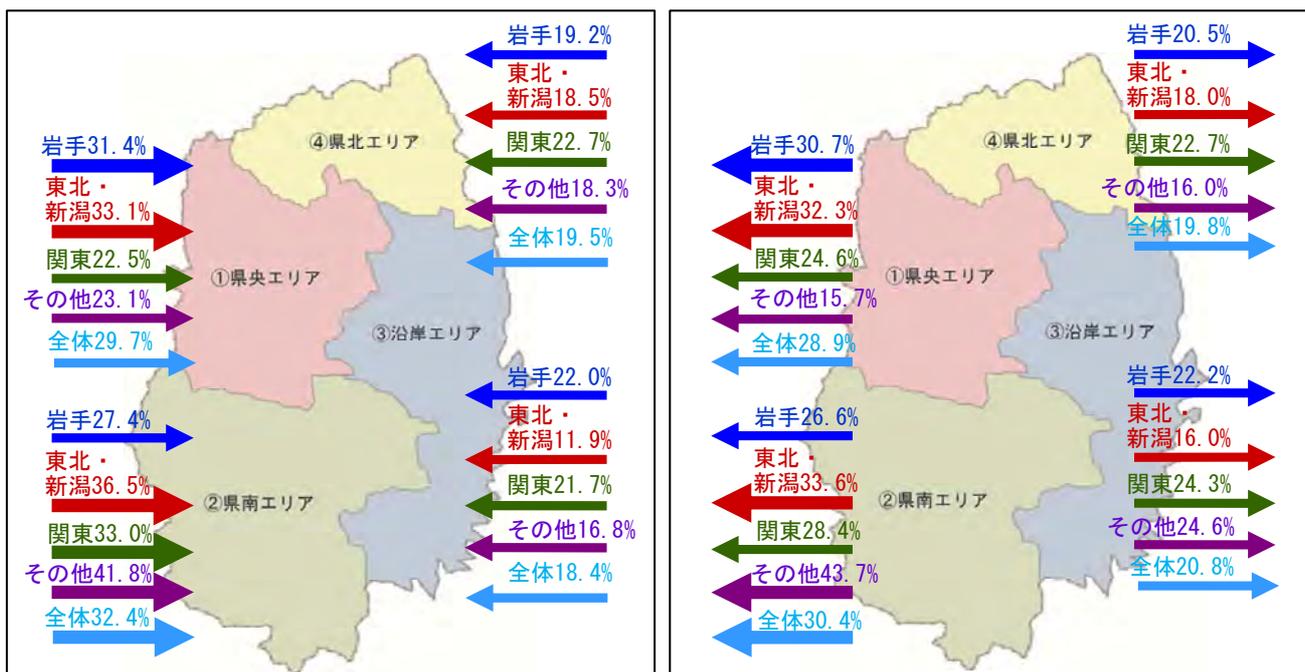


表 15 居住エリアと岩手県内の各エリアへの流入・流出割合 ※3

居住エリア	流入先エリア				流出元エリア			
	県央	県南	沿岸	県北	県央	県南	沿岸	県北
岩手エリア	31.4%	27.4%	22.0%	19.2%	30.7%	26.6%	22.2%	20.5%
東北・新潟エリア※1	33.1%	36.5%	11.9%	18.5%	32.3%	33.6%	16.0%	18.0%
関東エリア※2	22.5%	33.0%	21.7%	22.7%	24.6%	28.4%	24.3%	22.7%
その他	23.1%	41.8%	16.8%	18.3%	15.7%	43.7%	24.6%	16.0%
全体	29.7%	32.4%	18.4%	19.5%	28.9%	30.4%	20.8%	19.8%

※1：岩手県を除く東北5県、新潟県

※2：北関東3県、南関東1都3県

※3：端数処理の関係で、合計が100%とならない場合がある。

(2) 調査地点を基点とした県内エリア内の流入・流出（同一エリア内の移動を含む）

パラメータ調査地点を基点とした、岩手県内の各エリアへの流入・流出割合は図 37・表 16 に示すとおりである。同一エリア内での観光地移動も1トリップとしてカウントすることから、岩手県内の観光地の移動（エリア内でのトリップ回数）を把握することができる。

同一エリア内の移動については、観光資源及び入込客の多い県南エリアで 23.9%と最も多く、次いで沿岸、県央エリア内と続く。

図 37 岩手県内の各エリアへの流入・流出割合

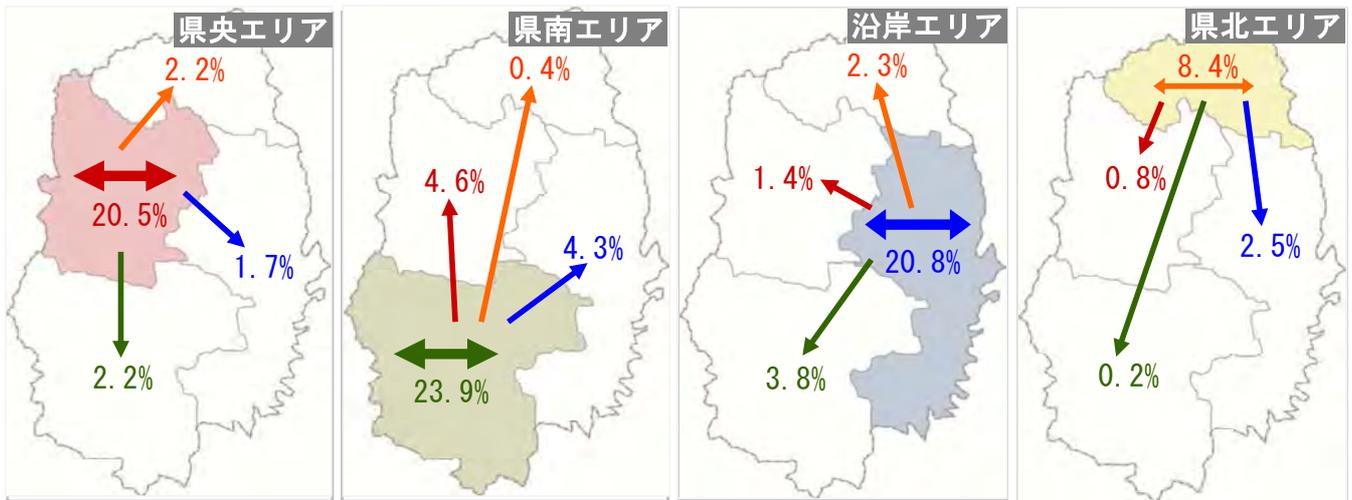


表 16 居住エリアと岩手県の各エリアへの流入・流出割合

		流入先エリア			
		県央	県南	沿岸	県北
流出元エリア	県央	20.5%	2.2%	1.7%	2.2%
	県南	4.6%	23.9%	4.3%	0.4%
	沿岸	1.4%	3.8%	20.8%	2.3%
	県北	0.8%	0.2%	2.5%	8.4%

端数処理の関係で、合計が 100%とならない場合がある。

第3部：宿泊旅行統計調査（観光庁）（暦年）

（1）従業者数・宿泊目的割合別延べ宿泊者数（暦年）

岩手県の従業者数・宿泊目的割合別延べ宿泊者数は表 17 に示すとおりである。

平成 28 年は 6,173,230 人泊であり対前年比 100.3%と増加している。

表 17 従業者数・宿泊目的割合別延べ宿泊者数（暦年）

単位：人泊

宿泊目的割合	従業者数	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/ H27	H28/ H22	
観光目的 50%以上	10人以上	100人以上	1,098,790	862,850	1,009,070	884,880	707,830	633,510	586,110	92.5%	53.3%
		30～99人	1,172,540	1,249,210	1,314,790	1,297,890	1,482,900	1,396,390	1,488,510	106.6%	126.9%
		10～29人	382,090	373,920	333,140	335,030	307,250	280,770	306,020	109.0%	80.1%
		小計	2,653,410	2,485,980	2,657,000	2,517,800	2,497,980	2,310,670	2,380,640	103.0%	89.7%
	9人以下	-	350,540	495,610	338,010	262,650	412,910	332,700	80.6%	-	
	合計	2,888,190	2,836,520	3,152,610	2,855,810	2,760,630	2,723,580	2,713,320	99.6%	93.9%	
観光目的 50%未満	10人以上	100人以上	93,650	143,400	53,510	48,770	99,910	69,700	73,290	105.2%	78.3%
		30～99人	608,870	870,540	858,870	878,740	762,750	1,073,010	982,930	91.6%	161.4%
		10～29人	906,300	1,333,590	1,357,760	1,239,490	1,408,420	1,496,480	1,528,590	102.1%	168.7%
		小計	1,608,850	2,347,520	2,270,140	2,167,000	2,271,080	2,639,190	2,584,810	97.9%	160.7%
	9人以下	-	967,390	1,094,480	554,210	846,330	786,830	874,910	111.2%	-	
	合計	2,217,940	3,314,910	3,364,620	2,721,210	3,117,410	3,426,020	3,459,760	101.0%	156.0%	
総計※	10人以上	100人以上	1,192,440	1,067,300	1,062,590	933,660	807,740	703,210	659,430	93.8%	55.3%
		30～99人	1,781,420	2,119,750	2,173,650	2,176,630	2,245,650	2,469,400	2,471,410	100.1%	138.7%
		10～29人	1,288,400	1,707,500	1,690,900	1,574,960	1,715,670	1,777,260	1,834,580	103.2%	142.4%
		小計	4,262,240	4,894,550	4,927,140	4,685,240	4,769,050	4,949,870	4,965,420	100.3%	116.5%
	9人以下	-	1,411,550	1,590,100	905,450	1,119,930	1,206,420	1,207,790	100.1%	-	
	合計	5,109,660	6,306,100	6,517,240	5,590,690	5,888,980	6,156,280	6,173,230	100.3%	120.8%	

出典：観光庁宿泊旅行統計調査

注）従業者数9人以下の施設については、平成22年第2四半期より調査を開始。

端数処理の関係で、小計値が合わない場合がある。

※は宿泊目的割合不詳を含む。

【参考】従業者数9人以下の施設の延べ宿泊者数（単位：人泊）

宿泊目的割合	H22年4～12月
観光目的50%以上	234,780
観光目的50%未満	609,090
合計※	847,420

出典：観光庁宿泊旅行統計調査

※は宿泊目的割合不詳を含む。

(2) 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数（従業者数 10 人以上の施設）

岩手県の国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数は表 18 に示すとおりである。

平成 28 年において国籍（出身地）で最も宿泊者数が多かったのは、台湾の 61,560 人泊で、対前年比 120.6%と増加している。次いで、中国の 12,110 人泊（対前年比 153.3%）、香港の 8,290 人泊（対前年比 157.9%）、韓国の 6,220 人泊（対前年比 86.3%）である。

表 18 国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数（従業者数 10 人以上の施設）

単位：人泊

国籍(出身地)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H27/26	H27/22
台湾	35,970	12,090	19,640	32,200	45,560	51,050	61,560	120.6%	171.1%
中国	4,940	1,920	2,780	2,400	2,570	7,900	12,110	153.3%	245.1%
韓国	12,440	5,820	4,690	5,860	4,350	7,210	6,220	86.3%	50.0%
香港	17,920	3,770	5,370	4,300	3,940	5,250	8,290	157.9%	46.3%
アメリカ	2,460	2,380	2,350	2,700	3,330	4,620	4,730	102.4%	192.3%
オーストラリア	870	940	690	1,390	2,080	2,660	2,990	112.4%	343.7%
タイ	600	260	780	1,510	1,720	2,460	4,190	170.3%	698.3%
インド	60	190	170	40	1,680	220	160	72.7%	266.7%
その他	8,000	4,070	6,100	9,200	7,670	14,020	14,750	105.2%	184.4%
合計※	83,440	32,140	42,790	61,330	73,220	99,360	115,580	116.3%	138.5%

出典：観光庁宿泊旅行統計調査

※は国籍（出身地）不詳を含む。

<参考>

図 38 月別入込数の前年比

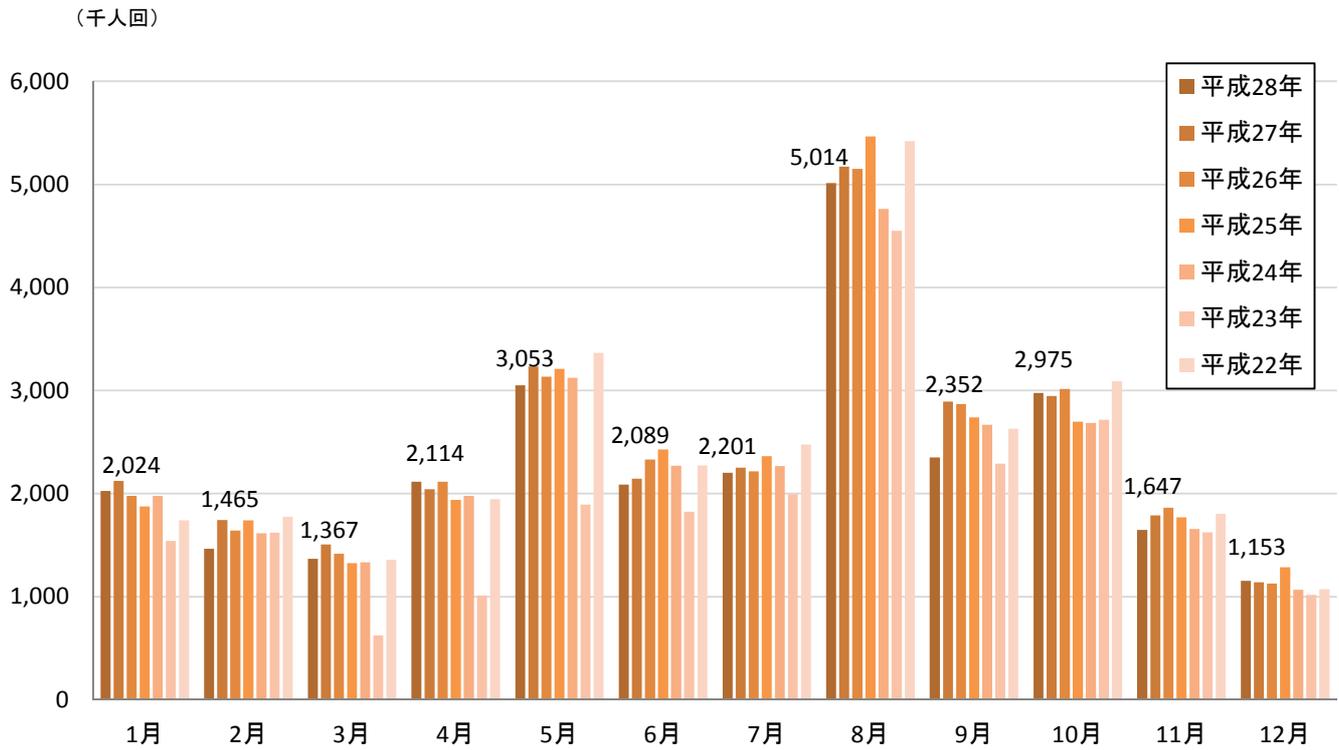


図 39 四半期別入込数の割合

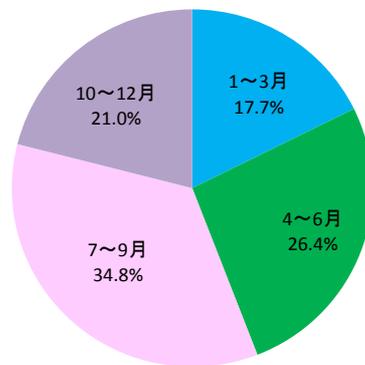


図 40 観光地域別入込数の割合

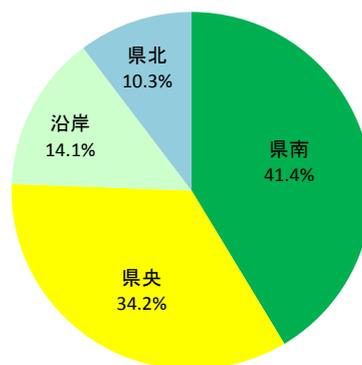


図 41 市町村別入込数の状況

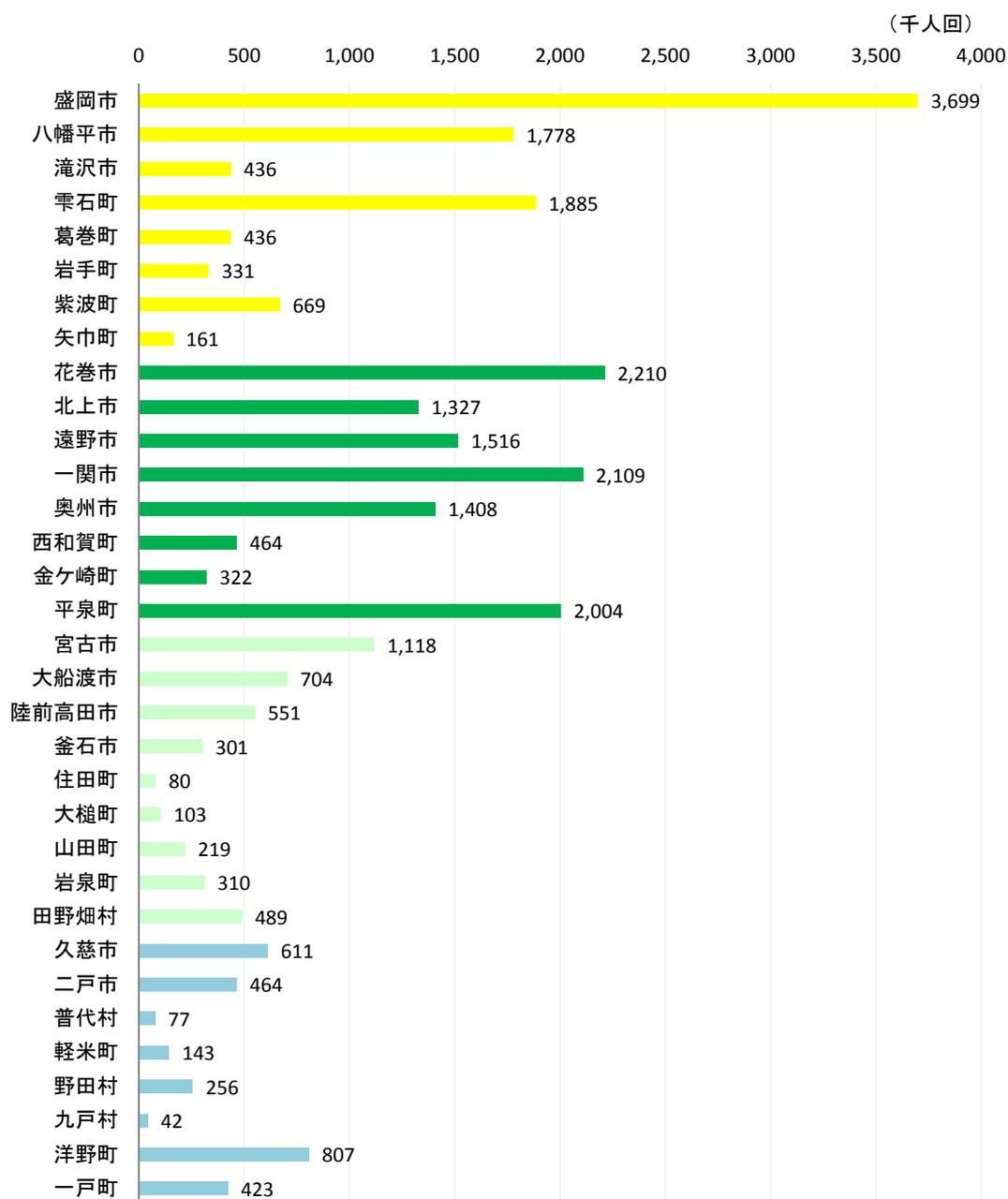


図 42 観光地域別四半期別入込数の割合

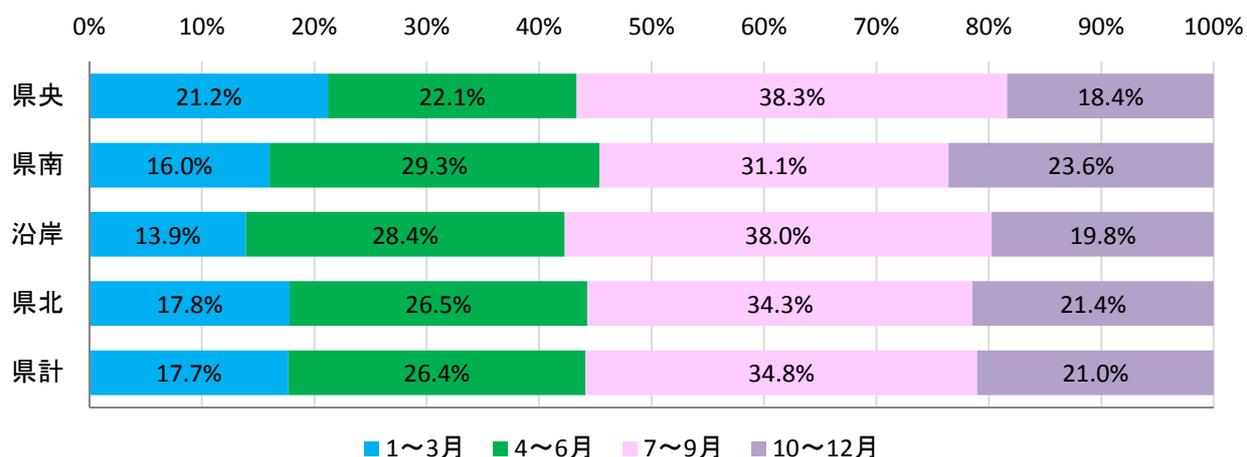


図 43 市町村別入込数の増減（前年比）

